

農業は、記憶から記録へ。

アグリノート

By ウォーターセル株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

ITの力で勘に頼った農業経営に革新をもたらし、世代を超えたノウハウの伝承が可能に。
PCやスマホで農業日誌・圃場管理ができるクラウド型農業生産管理ツールです。

農作業の記録・作物の生育記録・農薬/肥料の使用記録などを
入力・集計できる(Web版)

The screenshot displays the AgriNote web application. On the left, there's a sidebar with a 'プロジェクト' (Project) dropdown and a list of locations including 'オキガサキ', '山沢', '山沢', '川向', '川向1', '川向2', '八反田', '下横間', '橋寄', '金草', '一丁田', and '作業場'. The main area shows a map with several red location pins. Below the map is a table with columns for months (4月, 5月, 6月, 7月) and rows for '川向1' and '川向2'. The table contains dates and descriptions of agricultural activities such as '04.13 雑草剤散布', '05.14 代かき', '06.15 雑草剤散布', and '07.18 雑草刈り'.

	4月	5月	6月	7月
川向1	04.13 雑草剤散布 04.18 肥料散布 04.18 耕起	05.14 代かき 05.17 田植え 05.28 圃場除草剤散布	06.15 雑草剤散布 06.21 中干し 06.30 灌漑	07.18 雑草刈り 07.18 雑草刈り 07.22 糖肥散布
川向2	04.12 雑草剤散布 04.13 雑草剤散布 04.17 肥料散布 04.19 耕起	05.14 代かき 05.17 田植え 05.28 圃場除草剤散布	06.12 雑草刈り 06.15 雑草剤散布 06.21 中干し 06.30 灌漑 06.30 雑草刈り	07.18 雑草刈り 07.18 雑草刈り 07.22 糖肥散布

日付を指定し、作業項目を
選択して入力できる

航空写真から
圃場を確認して入力できる

アグリノート にオープンデータが追加されたキッカケ

- 農業事業者は農作業の記録を手書きで管理するため、多大な時間と労力を必要としていた。また、汚損や記録忘れのリスクもあった
- 国が保有する農薬・肥料データの参照には手間がかかっていた



オープンデータ追加されて こう変わった！

- 農業事業者はPC、スマートフォン等から記録・集計が可能になり「いつもの作業」の続きで国の農薬・肥料のデータベースを参照できるようにできるようになった
- 圃場やハウスなど、いつでもその場でスマホから農薬・肥料データの確認が可能になった



農業は、記憶から記録へ。

アグリノート

By ウォーターセル株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

“農業 × ICT”を支えるオープンデータ

アグリノートは、農業事業者がPCやスマートフォンから正確・簡単に農作業を記録することができるクラウド型農業支援システムである。システム内でオープンデータが活用されている。

活用しているデータは農林水産消費安全技術センターが公開している農薬データベースである。今までノートに記していた与えた肥料量や農薬使用量といった過去のデータと、手間をかけて調べていた農薬データベースを同時に参照することができる。

農業事業者はアグリノートを利用することで個人の勘やノウハウに頼ることなく、データを基に今後の農薬使用量を調整するなど生産活動の合理化に今後役立てることができるようになる。

このような「農業 × ICT」は近年着実に増えている。農業支援システムの基盤としてオープンデータを利用することで、アグリノートは今や情報を駆使する農業従事者にとって欠かせないツールとなった。

農薬データといった一見静的なデータでも、業務効率化のためにビジネスやサービス付加価値を与えることができる。アグリノートは事業に更なる価値を与えるためにオープンデータを活用した成功例である。



copyright 2012 Google-画像 地図データ copyright 2011 ZENRIN画像 copyright 2012 Cnes/Spot Image, DigitalGlobe, GeoEye
(公式HPより 作業毎に色分けでき、効率が上がる)

使用データ

農林水産消費安全技術センター(FAMIC)
農薬データベース



データ形式

CSV



提供形態

Webアプリ、スマートフォンアプリ



受賞歴

—



地域

全国



アグリノートは “進化する”

アグリノートは「ユーザー参加型開発」を掲げている。これはシステム開発者と意欲的な農家・農業法人がインターネットで情報を共有しながら、より使いやすいインターフェースを作成していく方法である。

実際の機能にも「記録をつけるのは面倒」「大量の農地を覚えておけない」といったユーザーの要望が反映されている。

イーグルバス

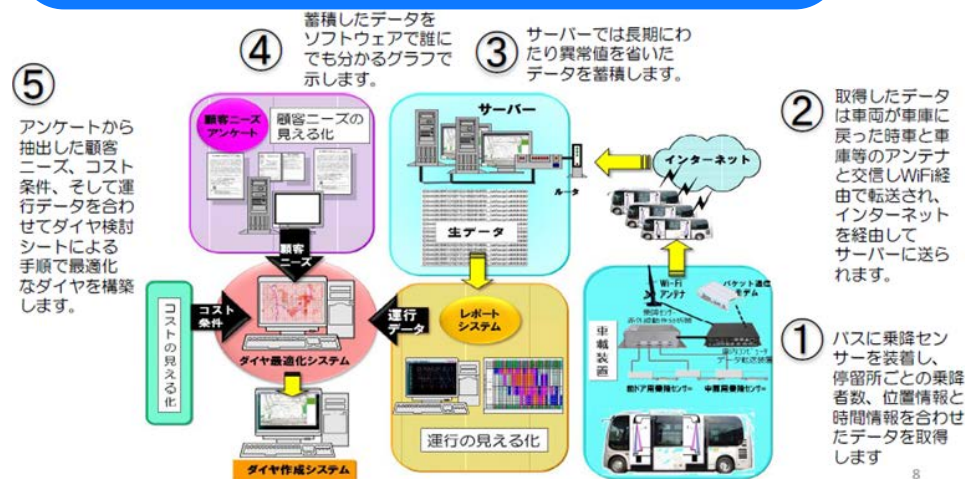
防災
減災

少子
高齡

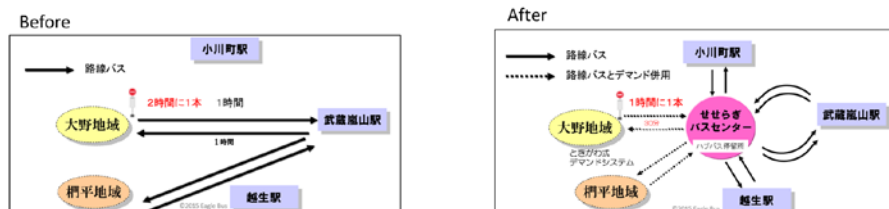
産業
創出

防犯
医療
教育等

バスの入口と出口にセンサーを配置し、区間毎・時間帯毎の乗車率を把握（運行状況の見える化）



この区間毎・時間帯ごとのデータを基に、最適なルート、時間を設定し、ルートの改廃及び新たなハブ停留所を設置。



- 路線バス事業者の7割、大都市圏を除けば9割が赤字
- 勘と経験に頼った経営からデータを基にした見える化で赤字バスを復活したい
- 輸送の効率化だけでなく、ハブを作りそこを交通だけでなく地元の生活施設や観光施設を入れた小さな拠点として地域自体を活性化させたい



イーグルバスでこう 変わった！

- 車両数を増加させることなく、輸送量を1.5～3倍に拡大。企業としての収益改善と同時に、地域住民の利便性を高めた。
- 同システムは、十勝、宇部及びびろオス・ビエンチャン市のバスにも採用。



センサー乗降データでバス路線の最適化！

イーグルバス

By イーグルバス株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

運行状況の見える化へのチャレンジ

日本のバス業界は、日本の少子高齢化による理由で、乗り合いバス事業者の75%が赤字、地方のバス事業は88%が赤字であり、毎年約2000kmの路線が廃止されている。乗合バスの通勤・通学の利用者が高齢化による定年退職者の増加、少子化による通学者の減少によって年々減少を続けている。



イーグルバス株式会社
代表取締役 谷島 賢

イーグルバスは1980年に設立。2006年、隣接する市の乗合バスが赤字撤退し、地元の要望を受けて、2013年に乗り合いバス事業に参入。「なぜそこに停留所があるのか？」路線バスはデータがなく、運行の計画は職員の勘と経験だけでやっていた。そこで、路線バス事業の見える化に取り組み「運行・顧客・コスト」に加え、「改善過程」の4つの見える化を進めた。PDCAサイクルをバス業界向けに再定義し、ハード・ソフト・プロセスの三位一体による「PDCA3年改善モデル」を考案、7年間改善を実施した。

ハード開発ではバスの入り口に赤外線センサーとGPSを設置し、停留所ごとの乗降人数と各停留所の通過時刻を計測するしくみを構築。自社開発したデータの「見える化ソフト」によって、停留所ごとの乗降数、乗車人数、バスの遅延表示に加え、問題点の自動抽出やシュミレーション機能によって運行を見える化。併せて、短期、中期、長期の複数のアンケートで顧客ニーズを取得し、改善すべきポイントを包括的に分析。

埼玉県ときがわ町の交通再編で町の真ん中にハブのバス停留所を設置。バスを集約して乗り換えるハブ&スポークを実証し、輸送効率と利便性のアップを実現した。乗り換え機能をもつハブバス停留所にいろいろな施設機能を集約すれば住民の生活の質が上がる。ハブに施設機能だけでなく行政サービスを集約すればコミュニティの場になる取組みを東秩父村で開始。「和紙の里ハブ化構想」としてサービス機能を集約、観光誘致、産業雇用創出、交通の利便化が一挙にできる包括モデル、日本のモデル化を目指している。

使用データ

バスに設置した赤外線センサーによる乗降データとGPSで取得したデータ



データ形式



提供形態

自社開発見える化ソフト



受賞歴



- 08年ハイ・サービス日本300選(サービス産業生産性協議会)受賞
- 12年日経BP社が表彰する第11回「日本イノベーター大賞」優秀賞受賞
- 14年平成26年度情報化月間(経済産業省、総務省、文部科学省、国土交通省主催)情報化促進貢献企業として国土交通大臣表彰を受賞
- 16年、地域情報化大賞2015(総務省)にて、奨励賞を受賞

地域

埼玉県。十勝、宇部、ラオス・ビエンチャン市のバスにも採用



「ハブ&スポークを活かした拠点づくり」で地域の活性化を！

- 人流が多い生活路線バスのハブバス停留所に住民の生活施設機能の施設と観光客のための観光施設を設置し、地域の活性化や、広域サービスの多様化につなげる
- 埼玉県東秩父市の和紙の里ハブ化構想などに取組んだ

借りたい一冊、見つかる！

カーリル

By 株式会社カーリル

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

「読みたい本があるけれど、どこで図書館で借りられるかわからない」も今日で終わり。
全国6,000以上の図書館から貸出状況を確認できる、日本最大の蔵書検索サイトです。(2010年3月サービス開始)

① 本のタイトルを
検索すると…



② 現在地から近い
図書館の蔵書・貸出
状況が分かる



全国6,000以上の図書館からリアルタイムの貸出状況を確認できる

カーリル 誕生の キッカケ

- 既存の図書館システムは各自治体が独自にサービスを確立させていたため、利用者にとっては個別に蔵書情報や貸出状況を確認する必要があった
- 海外に比べ日本人が図書館を利用する数は少なく、一部の自治体は利用促進が必要だと考えていた



カーリル でこう 変わった！

- 利用者にとって複数かつ多数の図書館等の蔵書情報や貸出状況が簡単に検索可能になったため、図書館の利用促進に繋がった
- 民間企業が再構築することで、自治体が予算をかけずに使い勝手の良いサービスが制作できた



借りたい一冊、見つかる！

カーリル

By 株式会社カーリル

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

“日本だからできた”図書館システム

カーリルは全国6,000以上の図書館の蔵書情報と貸出状況を簡単に検索できるサービスである。予め現在地を登録しておき、本のタイトルを入力すると、現在地から近い図書館の蔵書・貸出状況を確認することができる。加えて、Amazon等の書誌データベースと連携しており、検索した本を今すぐ手に入れたい場合はインターネット購入することも可能である。



(カーリル運営会社の皆様 公式HPより)

カーリルが大きく飛躍した背景として

日本の図書館サービスの品質の高さが挙げられる。

例えばアメリカの図書館では、中心都市だけ図書館が発展しているため、地方によって受けられるサービスが異なるが、日本の図書館の場合は均質なサービスを全国どこでも受けられる。しかし、利用者目線で図書館情報や蔵書情報を提供する手段がなく、全国均一かつ提供サービスの品質が高いというポテンシャルが有効活用されていなかった。

創業者はこの点に着目し、独自に図書館から情報を収集してカーリルを開発した。民間企業が図書館利用者を伸ばすことで公共の分野に対してイノベーションを起こす、という切り口で生まれたカーリルは、民間ならではの使い勝手がよくポップでおしゃれなインターフェイスが利用者の好評を博した。経済産業省が2014年に開催した「IT融合フォーラム 公共データワーキンググループ」では、オープンデータを利用をビジネス化した成功事例として挙げられるなど、その名前は全国に知れ渡っている。

使用データ

図書館蔵書データベース



データ形式

独自形式

提供形態

Webアプリ



受賞歴

WISH2010 - asahi.com賞等 他2つ

地域

全国6,000以上の図書館



横断検索だったら都立図書館のサイトでもできるけど、こちらは読みたいリストを保存できるから便利！！



目的と手段の組み合わせを両立させたユーザーインターフェースの考え方が素晴らしい。

利用者の声

もっと、お金に、楽しさを！

家計簿・会計アプリ Zaim

By 株式会社Zaim

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

自分が受けられる給付金や医療費控除、きちんと確認できていますか？
簡単に家計簿をつけながら国からの保障も見逃さない、500万人が利用するオンライン家計簿アプリ。
(2011年7月サービス開始)

プロフィールを登録するとユーザーが受けられる
給付金を教えてくれる



家計簿から医療費控除の対象になる可能性のある支出を
自動的に抽出。そのまま申告に使える医療費集計フォーム
のエクセルファイルを自動で作成

Zaim にオープンデータが加えられた キッカケ

- 給付金の支給条件は地域ごとに様々であるため、自分の住んでいる地域の情報を自ら収集する必要があり、住民の負担になっていた
- 医療費控除の請求は、年間の家族の治療費や交通費などの合算と申請の手間が負担になっていた



Zaim はオープンデータが加わってこう 変わった！

- 家計簿の記録やプロフィール情報から
もらえる可能性がある給付金や手当を割り出せるため、
探しやすさが増して負担軽減につながった
(「わたしの給付金」では国・全国1,718自治体に対応)
- 国内初のサービスとして独自機能のひとつとなった



もっと、お金に、楽しさを！

家計簿・会計アプリ Zaim

By 株式会社Zaim

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

公共データでサービスを格上げ

家計簿・会計アプリZaimでは、国や地方自治体（日本全国すべて）の給付金データを集約し、それらを居住地域等のユーザーのプロフィール情報に合わせて抽出することができる。（インターネット上に公開された自治体の情報を元にしてデータ化）

通常医療費控除の申請の際には国税庁が運営するウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」から必要事項を記入して申告書類をPDFで出力し、印刷して提出する必要があり、手間がかかっていた。しかしZaimでは医療費控除用の書類として「医療費集計フォーム」を自動的に生成する機能があるため、ユーザーは申告書類を準備する手間を大幅に削減できる。

このような機能がついた背景には、確定申告の際困る人が多いと言われる医療費控除の計算をzaim機能としてどのように組み込むか、ということが出発点だったようだ。

きめ細かな機能開発が奏功し、Zaimの評判は口コミで広まり、広告費はほとんどゼロで現在では500万ダウンロードに達している。

使用データ

給付金・手当・控除情報

データ形式

—

提供形態

Webアプリ・スマートフォンアプリ

受賞歴

グッドデザインベスト100

地域

国内全域（海外通貨対応）

自分の居住地域の給付金の確認ができる！
この機能がある家計簿アプリははじめて！

まさか自治体からそんな補助が出るなんて
という給付金を知ることができた。

利用者の声

花粉症の日常を、ちょっと新しい体験に。

花粉くん

By 株式会社 博報堂アイ・スタジオ

防災
減災

少子
高齢

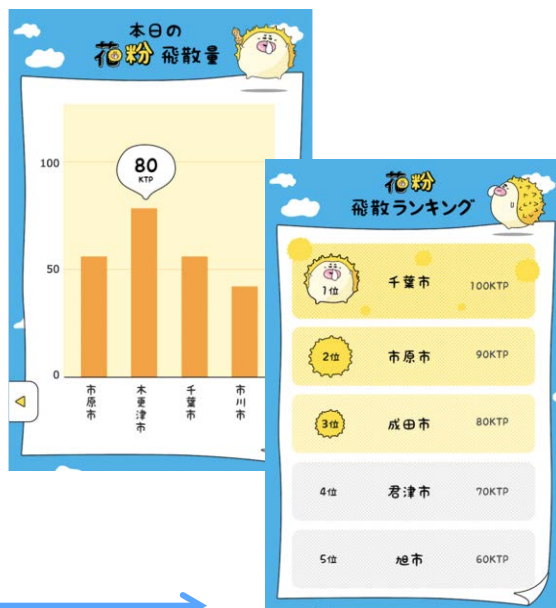
産業
創出

防犯
医療
教育等

花粉症の日々は、辛いもの。花粉症体験をより楽しいものにできないか？
そんな制作者の想いと遊び心から生まれたKTP(カフン・ツライ・ポイント)を算出するアプリです。

① アプリを開くと、
当日のKTPが表示される

② 本日の花粉飛散量をグラフ化
地域ごとのランキングも閲覧できる



花粉くん 誕生の キッカケ

- 花粉症は住民にとって日常的かつ深刻な悩みであり、外出を控えることも多かった
- 自治体等が発表する飛散量などのデータを閲覧するには手間がかかり、花粉症患者にとって利用しにくかった



花粉くん でこう 変わった！

- 独自の飛散指数であるKTPを基準に、グラフやランキングで花粉飛散量と地域を可視化したことで事前の対策が可能となった
- 民間企業の開発する可愛いインターフェースを通じ間接的に住民が自治体のデータを利用するようになった



花粉症の日常を、ちょっと新しい体験に。

花粉くん

By 博報堂アイ・スタジオ

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

オープンデータを“可愛く”使う

花粉くんはオープンデータとして公開されている花粉飛散量と飛散地点周辺や観光スポットでTwitterへ投稿された情報から算出した独自の体感ポイントKTP(カフン・ツライ・ポイント)や、総合花粉情報をオリジナルキャラクター「花粉くん」が毎日お知らせするアプリである。



花粉くん

このアプリではビッグデータ解析言語「R」を使った花粉飛散地周辺ツイートの即時解析・言語解析をオープンデータと組み合わせることで、独自の指標を生み出している。

また、花粉量に応じたヒートマップ表示やKTPの数値をグラフ化することで、利用者にとって一目で情報が分かるようになっている。

そして何より、花粉くんの特筆すべきはそのデザイン性にある。利用者に興味を持ってもらえるよう、アニメーション・キャラクターはもちろん、データ読み込み時のバッファで聞くことができる花粉ソングなど徹底的に「使って楽しい」演出が施されている。単に花粉情報のみを表示するのではなく、利用者が“使って楽しい”と思えるアプリに昇華した点は民間企業ならではのオープンデータ利用例である。

使用データ

花粉飛散量、Twitter投稿情報



データ形式

(要確認)

提供形態

Webアプリ、スマートフォンアプリ



受賞歴

オープンデータ・アプリコンテスト
2014年度 最優秀賞 ほか

地域

千葉県 ほか



利用者の声

google play / ポストコより

- 全国版が欲しい！歌が可愛い～
- 千葉県限定で終わりにして欲しくない。有料でもいいので全国版や各県版がほしい
- そろそろ花粉が激しくなってくる季節です。これがあれば、少しは花粉が楽しめるかも！
- 観光地の花粉量が分かるので、遊びに行く時に利用します

住宅を建てる前に、地震のリスクがすぐ分かる！

ココゆれ

By 大和ハウス工業株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

家を建てる全ての人が抱える「地震が来たら危ないかな…」という不安。
「ココゆれ」はあなたの家が建つ場所の地震発生確率や予測震度のリスクを教える評価ツールです。
(2012年11月サービス開始)

大阪・梅田に住宅を購入する予定の場合

STEP 1 住所を入力してください

都道府県: 大阪府
市町村: 大阪市北区
町丁目: 梅田三丁目
番地: 3-5

解析実行

STEP 2 解析が終了しました

解析結果を表示します。
これから何年間の結果を表示しますか？
20 年間の解析結果を...
地震動強さを表示 地震発生確率を表示

ご希望の結果表示期間 (5年間~50年間: 5年単位) を選択

評価結果

大阪府 大阪市北区 梅田三丁目 3-5

20 年間のうちに発生される確率
震度5以上: 91.6%
震度5以上: 71.7%
震度6以上: 38.9%
震度6以上: 8.7%

震度の発生確率、付近の断層情報 (予測震度・距離・深さ・マグニチュード・発生確率) を表示

建設予定地の住所を入力することで、
地震発生確率や予測震度を診断してくれる

ココゆれ 誕生の キッカケ

- 住宅の購入を検討する人は、購入する土地の地震リスクを把握したいという潜在的なニーズがあった
- 国が地震の被害が起きやすい地域をまとめた地図はあるものの、専門的な知識が必要となるため自治体や個人は利用しにくかった



ココゆれ でこう 変わった！

- 地震の発生確率や予測震度が簡単に読み取ることができるようになり、顧客は専門的な知識を持たなくても地震リスクを自身で調べられるようになった



住宅を建てる前に、地震のリスクがすぐ分かる！

ココゆれ

By 大和ハウス工業株式会社

防災
減災

少子
高齢

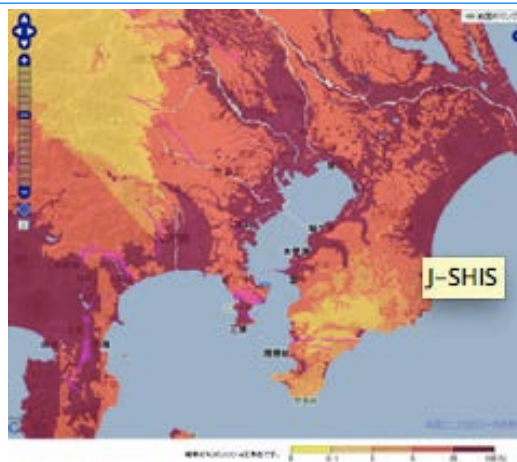
産業
創出

防犯
医療
教育等

オープンデータで付加価値を

「ココゆれ」は戸建住宅の購入を検討している顧客を対象として、建設予定地での地震発生確率や予測震度などのリスク情報を即時に提供する地震危険度評価ツールである。

任意の地点を選択することで、5年先から50年先まで5年単位の、震度5以上の地震の発生確率と当該地点付近の予測震度・距離・深さ・マグニチュード・発生確率といった断層情報を解析し、約30秒で結果を表示することができる。



(出典: J-SHIS MAPより
<http://www.j-shis.bosai.go.jp/map/>)

「ココゆれ」が利用しているデータ「J-SHIS」は独立法人防災科学技術研究所が開発したシステムが保有するデータである。文部科学省・地震調査研究推進本部が作成した「全国地震動予測地図2010年版」を基に、消費者が専門的なデータを閲覧しなくてもブラウザで地震リスクを簡単に検索できる、オープンソースソフトウェアによるWebマッピングシステムとして開発された。

そして、大和ハウス工業はこの「J-SHIS」を利用して住宅の購入を検討する顧客に分かりやすいツールを生み出した。地震リスクという公的データが流れながら、それぞれの段階で消費者が利用したくなる付加価値が付けられ、高度に活用されている。公的なデータを公開することで、データを利用したサービスの波及が生まれている好例だろう。

使用データ

地震ハザードステーション J-SHIS
が保有する地震動予測に関するデータ



データ形式

CSV、シェープ、KML
※J-SHISが提供しているオープンデータの形式



提供形態

Webアプリ



受賞歴

—



地域

全国



地震に強い家を 検討する

誰でも地震が起きる確率が少ない地区に住みたいと考える。しかし、いくら確率が少なくとも、その発生を阻止することは不可能である。そこでできるだけ被害が及ばない家を建てることも重要となる。

大和ハウス工業は、耐震・制震技術を用いた戸建住宅「xevo(ジーヴォ)」シリーズを販売している。この住宅を建てる際は、最新の技術の中から顧客の希望に合わせ地震対策を選択できる。「ココゆれ」で得たデータを顧客に提示することで、地震に強い家を勧める検討材料としている。

鯖江の新たな魅力、発見！

さばえぶらり

By ATR Creative

防災
減災

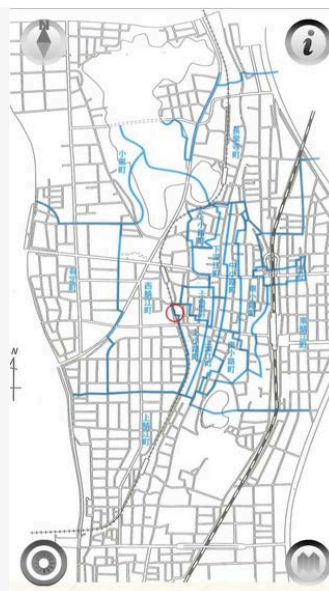
少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

さばえぶらりを開けば、観光情報やグルメ情報、Wi-Fi設置場所など便利な情報がたくさん！
思わずスマホを片手に街歩きしたくなる、新しいカタチの地図アプリです。(2013年1月サービス開始)

イラストマップ上に
様々な情報をわかりやすく
アイコンで表示



古地図などを表示して
現在の街と
見比べることができる

さばえぶらり 誕生の キッカケ

- 地図や観光情報などは公開しているものの、まとめて市民や観光客に伝えられるサービスは存在しなかった



さばえぶらり でこう 変わった！

- 市民や観光客がアプリ上で観光・グルメ・公共施設情報などを確認しやすくなり、市の盛り上がりを促した
- 古地図に切り替えれば歴史の移り変わりを感じながら街歩きを楽しめ、市の新しい魅力発見に繋がった



さばえぶらり

By ATR Creative

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

“役割分担”という必勝法

さばえぶらりは、現地に住んでいる人も新しく訪れた人もさらに鯖江を楽しむことができる街歩きのためのアプリである。鯖江市を中心に描かれたイラストマップや古地図を見ながら街歩きができるだけでなく、公共施設や観光・グルメ・バス停の情報やWiFi設置場所等の多数のデータもアプリ内で確認できる。

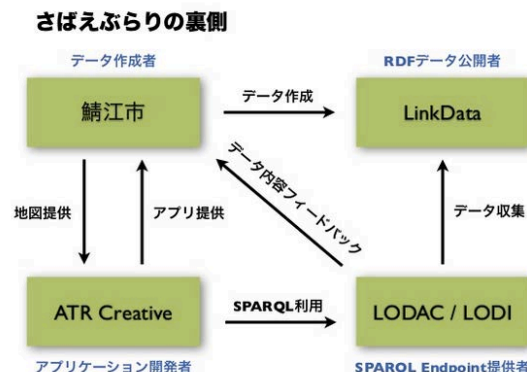
しかし、このアプリが表しているのは鯖江の新たな魅力だけではない。

さばえぶらりが体现しているのは、オープンデータを通じた産官学協働のスタイルである。

鯖江市がデータ作成とオープンデータ化を行うことにより、学術機関がそのオープンデータを利活用するための整備を、そして民間企業はそのプラットフォーム運用と実際に広く利用できるアプリを作成することができた。

このように自治体、学術機関、民間企業が、それぞれの立場で別の役割を担っている。

行政はオープンデータの作成と管理に、民間はその利用性の向上に専念する、つまりそれぞれの専門分野に注力することにより実装に成功している。オープンデータ推進において重要な“仲間づくり”には様々な形があるが、そのお手本とも言える事例のひとつである。



使用データ

地図・観光・公共施設情報ほか



データ形式

JPEG(地図)、XML、RDF

提供形態

スマートフォンアプリ



受賞歴

LODチャレンジ2011-公共LOD賞他

地域

福井県鯖江市（同種アプリ(ちずぶらり)数:50超）



XMLとRDFって、なに？

オープンデータを使って何かをつくってみよう！というときに、XMLやRDFという単語を目にする機会が多いだろう。XMLは多様な情報を”意味”と”内容”に分けて記述ルールの中で、広く利用されている。RDFはXMLの記述ルールに従ってデータをつくりあげる規格のことである。

人間がデータそのものを閲覧する場合にはエクセル形式などが扱いやすいが、RDFやXMLなどの広くアプリ開発に利用される記述方法でデータをオープンにすることでさらなる利活用を見込むことができる。

日本国内の不動産の相場感が分かる！

GEEO (ジーオ)

By おたに

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

「物件の相場観が分かりづらい」という声に応え、オープンデータをベースにした1000項目以上のデータを使い、独自のアルゴリズムで不動産価格を予測し、地図上に表示。不動産取引における情報格差を是正。

(2014年9月 サービス開始)

地図上の対象地点の不動産価格を表示（売買・投資物件、自宅の資産価値の検討等に有効）



時系列で価格表示も可能。

GEEO誕生の キッカケ

- 不動産取引の際、買い主と売り主の間の情報に偏りがあり、売り主は物件の内容を把握しているが、買い主が入手できる情報は限定的で、判断材料に乏しい。
- 路線価等は公開されているが、一般の消費者には見方がよく分からない。



GEEOでこう 変わった！

- 過去の取引価格に限らず、物件の種類や間取り、建築年、建築物の構造などを指定することで、ピンポイントで予測価格を把握可能。
- 独自のアルゴリズムにより、過去の取引価格に限らず、路線価、国勢調査、住宅・土地統計調査などのオープンデータをベースに、1000項目以上のデータを加味した情報から価格を算出。



日本国内の不動産の相場感が分かる！

GEEO (ジーオ)

By おたに

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

独自のアルゴリズムで物件販売価格を予想し、 不動産市場の健全な流通を実現

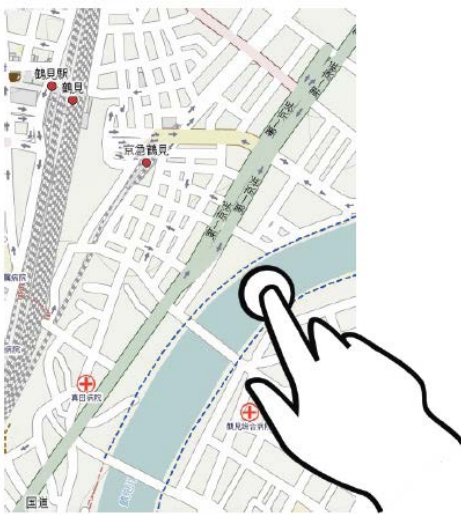
国内における不動産取引市場においては、現状、物件の履歴など多くの情報を持つ売り主が圧倒的に有利という状況になっている。買い主にとっては物件内覧などの限られた情報で判断するしかなく、その価格決定のプロセスも素人には理解が困難である。

このような市場の不均衡を是正するためには、簡単に物件価格を算出し、買い主が入手できる情報を底上げすることが必要となる。

GEEOでは、総務省統計局や国土交通省などが提供している路線価、国勢調査、住宅・土地統計調査などの官公庁系オープンデータをベースに、独自のアルゴリズムで物件の販売価格を予想する。これにより、購入を検討している物件がお得なのかそうでないのか、買い主自身による判断が可能となる。

価格予想にオープンデータを取り入れることで、解析対象となるデータ量は格段に増加し、アルゴリズムの工夫次第では、今後、データから解釈できる内容を広げることできる。

また、物件価格は、地理空間分析用の機械学習機能を用いたエンジンによって算出されており、このエンジンは汎用性の高さから、不動産の価格だけでなく、他の分野を対象にしたエリアマーケティングツールの1つとしても利用可能である。例えば、犯罪や事故の発生、売上高等の予測に利用される。



使用データ

路線価、国勢調査、住宅・土地統計調査等



データ形式

—

提供形態

Webアプリ、有償API等



受賞歴

Mashup Awardオープンデータ部門最優秀賞、
2015年オープンデータ・アプリ総務大臣奨励賞 受賞

地域

日本



開発の背景

一般的に、不動産取引は、物件の履歴などの多くの情報を持つ売り主側に圧倒的に有利な状況となっている一方、買い主側は、物件内覧などの限られた情報しかなく、不動産価格の妥当性の判断が難しい状況にある。

買い主が、不動産仲介業者や売り主を通さず、第三者的な立場で簡単に物件の販売価格を算出できるサービスがあれば、不動産取引の透明性は高まり、市場の健全化につながる、と考えて、本サービスは生まれた。

あなたの住みたい街の戦闘力はいくつ？

周辺環境スカウター

By 30min.(株式会社イード)

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

家賃や間取りには満足していたけれど、実際に住んでみないと周辺環境が分からない…。
そんな声に応えた、指定した住所の住みやすさを「戦闘力」で数値化してくれるWebアプリです。

サンゼロミニッツの地域情報データに基づいて、
周辺環境の利便性を独自のスコアで表示する

① 住所を入力して
検索ボタンを押す

② その地点の戦闘力が表示される
(右上タブから詳細が確認できる)



周辺環境スカウター 誕生の キッカケ

- 賃貸情報サイトを運営するサンゼロミニッツは、街によって異なる周辺環境を一概に定量的に示すツールを必要としていた
- 顧客にとって、物件の周辺環境は実際に住んでみないと利便性がよく分からなかった



周辺環境スカウター でこう 変わった！

- 物件の立地に着目し、交通の利便性や商業活性度を分かりやすく遊び心のある評価指標「戦闘力」として示すことで、話題を呼んだ
- 顧客は探している物件の周辺環境を容易に自宅や他の候補地と比較できるようになった



あなたの住みたい街の戦闘力はいくつ？

周辺環境スカウター

By 30min.(株式会社イード)

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

“賃貸情報サイト”の遊び心

周辺環境スカウターは、タウン情報サービス30min.(サンゼロミニッツ)が賃貸情報サイト「サンゼロ賃貸」において提供しているWebアプリである。

ブラウザの位置情報や住所を入力すると、指定された位置の周辺環境スコアを「戦闘力」として表示。

この周辺環境スコアは、周辺飲食施設の充実度やコンビニへの近さなどの生活面から、保育園への近さ・保育園の定員に対する待機児童数の少なさといった子育てに関する情報まで、30min.が賃貸情報サイトを運営する中で得た地域情報データに基づき独自に算出される。これらは、スカウターの右上のボタンを押した詳細画面で確認可能である。

賃貸を契約したい顧客にとって、物件そのものの情報ではなく、周囲に何があるかを客観的に知ることは困難であった。30min.は公開されたデータと培ってきたノウハウや情報をもとに、“遊び心”を交えて顧客に寄り添ったサービスを提供することに成功した。

生活	
周辺飲食店の充実度	
半径50m内にブログで言及されている飲食店が11件ある地点から290m	6.8
コンビニへの近さ	
生活彩家：生活彩家 九段南1丁目店まで7m ミニストップ：九段南1丁目店まで179m セブンイレブン：神田神保町3丁目店まで228m	10.0
スーパーへの近さ	
成城石井：成城石井神保町店まで195m オーガニックマーケットマザーズ：オーガニックマーケットマザーズ小学館すずらん通りビル店まで532m スーパーマーケット三徳：スーパーマーケット三徳飯田橋店まで1105m	8.9
8.4	
子育て	
保育園への近さ	
西神田保育園まで556m ふじみこども園まで772m 麹町保育園まで1104m	7.5
保育園の定員数に対する待機児童数の少なさ	

アプリ画面より 千代田区のスコア詳細

使用データ

店の位置情報(飲食店、コンビニ、スーパー、レンタルショップ)

データ形式

独自形式

提供形態

Webアプリ

受賞歴

—

地域

全国

ネット上で話題になった スカウター機能

このサイトは本来引っ越しを検討する人向けに作成されたアプリではあるが、公開されると「マンガで見たような戦闘力の面白さ」「自分の住む土地はどのくらい“戦闘力があるか”を競える」ため、ネット上でたちまち人気を集めた。

また、検索した結果はSNSの共有機能等で友達に公開することができるため、賃貸に関心のない人にまで広く知れ渡った。

いざという時。すべての人に、避難のための情報を

全国避難所データベース

By 電通・ゼンリンデータコム

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

避難所情報は膨大で、よく変わる。
正確で豊富なデータの鮮度を常に保って提供する、唯一の避難所データベースです。(2014年12月サービス開始)



有償サービス (AreaCutterfor避難所)

全国避難所データベース 誕生の キッカケ

- 各所で保存・保管している紙の避難所情報は、一次情報が改定された時に編集し直したり、地図の使用・印刷の申請はかなりの労力と手間が必要だった
- スマートフォンなどの情報端末を持たない地域住民やイベントなどへの来訪者に対しては避難所情報を的確に伝達することはむずかしかった



全国避難所データベース でこう 変わった！

- サイト運営者が年に複数回独自に自治体等へヒアリングを行い、情報を更新し、さらに使用・印刷許諾権を取得しているため、常に鮮度の高い情報提供が可能になった
- 自治体には情報の無償提供を行っているため、自治体は制作・配布のコストを下げることができる。民間企業は有償ではあるが正確な避難所の情報を提供できるようになった。



いざという時。すべての人に、避難のための情報を

全国避難所データベース

By 電通・ゼンリンデータコム

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

避難問題への解決策を、ITで

全国避難所データベースは、電通とゼンリンデータコムが開発した避難所情報のデータベースである。電通が企画および仕様策定の役割を担い、日本最大のデジタル地図情報提供事業社であるゼンリンデータコムが運用および営業窓口の役割を担っている。

内閣府と全国の自治体が公開している避難所情報に正確性・更新性・網羅性を付加してまとめており、全国の自治体と在日外国大使館に対しては無償提供が行われている。(民間企業は有償利用)



さらに高度な活用をするための有料の解決策としては、市町村単位で避難所情報が付加された地図を配布枚数の制限を設けず提供する「AreaCutter for避難所」の提供が行われている。これによりスマートフォンなどの情報端末を持たない住民への対応も可能となる。

また、在日外国大使館と外国報道機関向けに英語版の提供も行われている。避難所の名称や住所が英語表記でまとめられており、これまで問題とされていた訪日客や在日外国人の避難情報不足への解決策となることが期待できる。

東日本大震災以降、全国的に防災に対する意識は高い。正確でわかりやすい防災情報の提供が求められる中、官民ともにその実現に向け全力を挙げている。

使用データ 内閣府と地方自治体が公開する避難所情報



データ形式 CSV、RDF、PDF (ASP,APIでの提供も可能)



提供形態 Webアプリ



受賞歴 オープンデータ・ユースケースコンテスト
—優秀アプローチ賞 他3つ



地域 全国(登録避難所数:約15万件)



コンテストで賞を狙え

日本では、オープンデータ普及を目指してコンテストが多く開催されている。200作品以上が集まるもの、総務省や民間企業がデータソースを提供するものなど、種類もさまざま。同時にハッカソンを開催し、アイデアを持つ人が技術はないひとと技術者を見つけて協力することができるものまである。受賞すれば賞金が手に入るだけでなく、サービスとしての質が保証されることにもなる。オープンデータを活用して何かをつくる際には、ぜひコンテストを視野に入れてほしい。

介護現場で課題とされている、適切な施設探し。1つの施設を探すのに3日かかることも。
もしそれを30分にまで縮めることができれば…？そんな願いを実現した、介護者を支えるサービス。(2014年4月頃 サービス開始)

介護に必要な情報がタブレット上で確認できる
(ミルモタブレットの使用画面例)



ミルモ 誕生の キッカケ

- 介護に関する情報は散在しており、
情報を集約して介護現場に伝えられていなかった



ミルモ でこう 変わった！

- 自治体が提供する介護事業所情報(約2,100か所)をまとめて提供
できるため、介護現場の負担を大幅に減らした
- リリース後1年半で、ケアマネージャの半数以上が使用する
アプリに成長
- オープンデータを介護者に対し活用することにより
“高齢者を支える人向け”として新たな可能性を示した



公共データは+αで新ビジネスに

ミルモの基礎を構築しているのは、厚生労働省が公開している介護事業所データなどのオープンデータである。これまでケアマネジャーは、福岡市内で約2100ヶ所を超えるそれらの事業所についてを自ら調べ、必要な際には直接電話をし、要介護者に適切な施設を選ぶのに平均して3日の時間をかけていたという。

株式会社ウェルモは福岡市から住所・介護保険のあらまし・事業所番号・福岡市の障がい福祉加算情報・各窓口・連絡先一覧等・人員配置等の情報デジタル化許可を受け、さらには独自に収集した各所の配食やボランティアの情報などデータを情報プラットフォーム上に集約し、ミルモをつくりあげた。これによりケアマネジャーや家族の負担は大幅に軽減された。行政が公平性を担保しつつ公開するオープンデータに民間だからこそできる工夫を加えることで、新たなビジネスを構築している。

リリース後18か月時点で、福岡市内では包括支援センターでは95%のシェア、ケアマネジャー向けタブレットサービスは66%のシェア、施設向けクラウドCRM対象介護事業所は27%シェアという圧倒的なシェア獲得を実現した。



使用データ

厚労省・福岡市・福岡県警提供の
介護事業所情報



データ形式

HTML、PDF、XLSほか



提供形態

Webアプリ、タブレットアプリ、CRMシステム



受賞歴

福岡ビジネス・デジタル・コンテンツ賞2015
—優秀賞、地域情報化対象2015ほか



地域

福岡市



電子行政 オープンデータ戦略

日本政府は平成24年7月に「電子行政オープンデータ戦略」を発表している。これは政府が積極的に公共を公開することや営利・非営利目的に関わらず活用を促進することなどを原則とした取組である。これ以降、各省や自治体はこぞって公共データを公開している。つまり、ミルモのように新ビジネスや新サービスになり得るデータがまだ眠っている可能性があるということだ。日本のオープンデータへの取組はまだ始まったばかり。とりかかると今がチャンスである。

気象庁が発表するあらゆるデータを活用

HalexDream!

By 株式会社ハレックス

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

気象庁から発表される各種データを加工することにより、予報の詳細化、更新頻度アップ、データハンドリング性向上を実現。

気象庁の各種発表データを分析・活用する。



HalexDream! 誕生の キッカケ

気象庁が提供するデータでは事業者のニーズは十分に満たし切れていないところに着目してサービスを開発。気象庁が提供する各種データに HalexDream!ならではのデータハンドリング性向上等の付加価値を加え、事業者の抱える業務上の課題解決に資する気象データとして提供している。



HalexDream! でこう 変わった！

HalexDream!にて下記3点が実現。

- 地域特性を補正することにより予報の精度を向上
- 予測と実測の同化により1日48回のデータ更新を実現
- XMLやCSV、APIによりデータハンドリング性の向上

これらにより、各消費者の目的に合致したデータの提供が可能となった。



「気象情報の新しい市場価値」の創出

ハレックスでは、気象庁から発表される既製の情報(天気予報や警報注意報など)に加え、予報の元となる膨大な予報基礎データ(数値予報データ)や、5分に1回更新されるナウキャストデータなどを自社のデータセンターに取り込み処理している。これにより気象庁提供の個別データでは難しかった下記の課題を解決している。

- ・地理的分解能の向上
- ・時間分解能の向上
- ・データハンドリングの容易化

地理的分解能については、気象庁発表では予測範囲が5～20kmの格子状であるため地形の変化が激しい地域では正確な予報が困難であったのに対し、地域ごとの特性補正を行うことで予測範囲を1kmの格子状に細分化して1km格毎の標高補正を実施することで向上させている。

時間分解能については、1日4回発表される1時間単位の時系列予報情報では予報と実況の乖離が発生していたのに対し、最新のアメダス観測データによる実測補正、および降水ナウキャストなど、レーダー観測データを活用して1日48回の予報更新を可能としている。

データハンドリングについては、独自圧縮かつ取り扱いに高度な専門知識が必要であった、気象庁から提供されるデータをCSV等の簡単に読み取ることができる形式へ変換することで容易化している。

使用データ

気象庁発表の各種データ



データ形式

独自形式

提供形態

XML、CSVやAPIを提供



受賞歴

朝日新聞等に紹介される。

地域

日本全国



これまでは天気予報の更新タイミングが1日4回しかなくて急変時に天気予報が外れることがあったけど、HalexDream!は頻繁な更新があるため、最新の予報がわかって助かる！



地域によっては実際の天気と気象庁が発表する天気情報が異なることがあったが、HalexDream!は地域補正があるため実際の天気と近い情報が提供されて便利。

利用者の声

セーフティマップ

By 本田技研工業株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

行政から提供される交通事故発生状況に係るデータと、カーナビデータから得られる急ブレーキ情報、さらに危険箇所に係る住民の声をもとに、事故多発箇所や要注意箇所を地図上に提示するサービスです。

(2013年 サービス開始)

事故多発地帯を表示

急ブレーキ多発箇所を表示
選択した箇所の写真や利用者のコメントも確認できる



PC、スマホから危険箇所について自由にコメントを投稿することができる。他の利用者が登録した情報の参照も可能。

セーフティマップ 誕生のキッカケ

- 各自治体では交通事故防止に向けた対策を推進しているが、車同士の事故は減少しても自転車・歩行者の死傷者数が減少しないことが課題となっていた。
- 自転車・歩行者の事故対策は、行政内に保有している情報だけでは限界があり、安全対策をより効率的・効果的に行うための取組み・仕組みが必要となっていた。



セーフティマップでこう変わった！

- 急ブレーキ多発箇所や要注意箇所を特定することができ、行政が効率的に自転車や歩行者を中心とした交通安全対策を実施
- 埼玉県の事例では、平成23年度までに県内で160カ所の安全対策を実施した結果、急ブレーキが約7割、人身事故が約2割減少



セーフティマップ

By 本田技研工業株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

様々なシーンでの交通安全対策に活用

■急ブレーキ多発箇所における交通安全対策への活用

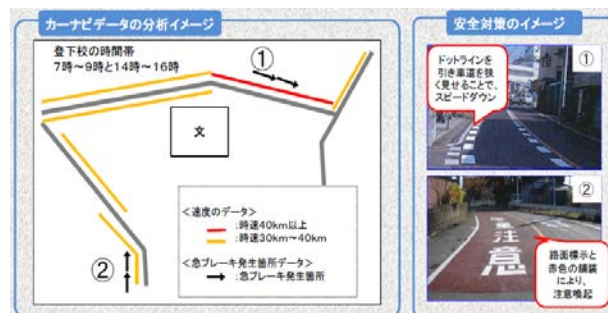
急ブレーキ多発箇所を特定し、以下の安全対策を低予算で効果的に実施。

- ・街路樹の剪定
(急ブレーキ回数が8回から3回/月に減少)
- ・路面標示による注意喚起
(急ブレーキ回数が9回から0回/月に減少)
- ・ポストコーンの設置



■通学路における交通安全対策への活用

県管理道路で、歩道が十分に整備されていない通学路を対象に(約320km)、朝夕2時間の登下校の時間帯に照準を当て、急ブレーキ多発箇所等の情報を調査。平成24年度は31カ所、平成25年度は53カ所に対して対策を実施。



使用データ

自治体: 交通事故情報、ゾーン30
Honda: 急ブレーキ発生箇所等



データ形式

EXCEL

提供形態

Webサイト(PC、スマホ)



受賞歴

全国知事会「先進政策大賞」

地域

全国



さらなる利用範囲の拡大へ

セーフティマップの取組みの理念は、道路交通等に係るデータを広く社会に還元すること。将来的には交通事故以外にも、防犯対策や防災・減災対策(ハザードマップ等)等にも活用可能なプラットフォームにまで拡大していくことが考えられる。

現在、セーフティマップは、全国の自治体(埼玉県、福井県、茨城県つくば市等)で活用されており、また、危険箇所に係る住民の声は約9万件投稿され、利用者数は広がりつつある。

感染症の流行状況を可視化し、早期対策が可能に！

ワーニング

By 株式会社オリズン

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

感染症が流行した際、迅速に流行地域や流行レベルを把握し、早期に対策をとることが重要です。
利用者からのかぜの症状に関する投票情報と医療機関・保健所が公表する感染症情報を地図上に表示。

(2015年 サービス開始)

利用者からの投票による
リアルタイムでの感染症
情報を地図上に表示



医療機関・保健所
が公表する感染症情
報を地図上に表示



投票情報や
公表情報を
グラフで
表示



ワーニング 誕生の キッカケ

- インフルエンザ等の感染症が流行した際、感染症発生動向調査データの公開は発生から最低1週間は遅れるため、発生状況をリアルタイムに把握できなかった
- 医療機関・保健所が公表する感染症発生状況では、地図上で視覚的に発生地域を把握することができなかった



ワーニング でこう 変わった！

- 利用者が自宅近くの地点において、かぜの症状を投票することで、感染症情報をリアルタイムに共有することが可能
- 医療機関・保健所が公表する定点毎の感染症の報告数を元に、地図上に表示することで視覚的に確認することが可能



感染症の流行状況を可視化し、早期対策が可能に！

ワーニング

By 株式会社オリズン

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

産・官が連携して オープンデータの利活用を積極的に推進

感染症流行警告アプリ「ワーニング」は、平成26年度オープンガバメント推進協議会「ビッグデータ・オープンデータ活用アイデア・アプリケーションコンテスト」で最優秀賞を受賞したアプリケーションです。

「ワーニング」の開発にあたっては12の自治体からなるオープンガバメント推進協議会と協力し、「ビッグデータ・オープンデータの具体的活用策の検討及び活用推進」に資する取り組みとして実現されました。



ワーニングのTOP画面

感染症発生動向調査データの公開は発生から最低1週間は遅れるため、このデータだけでは感染症の発生状況をリアルタイムに把握することができません。この課題を解決するため「利用者によるかぜの症状の投票機能」により、自分や家族のかぜの症状(鼻水・せき・のど・発熱)を投票してもらい、他の利用者がそれら状況を地図上で確認できるようにすることで、感染症の発生状況をリアルタイムに把握できるようにするものです。

現在、「ワーニング」へのアクセス数は、累計で115,504件となっており(H29.4時点)、年々増加傾向にあります。

使用データ

感染症発生動向調査データ



データ形式

CSV



提供形態

Webアプリ



受賞歴

オープンガバメント推進協議会
平成26年度実施事業「ビッグデータ・オープン
データ活用アイデア・アプリケーションコンテスト」
アプリケーション部門 最優秀賞



地域

室蘭市、弘前市、郡山市、千葉市、横須賀市、浜松市、
三重県、大津市、奈良市、福岡市、武雄市、日南市
(室蘭市、武雄市、日南市は投票機能のみ提供)



オープンガバメント推進 協議会の活動

オープンガバメント推進協議会(上記12地域の自治体で構成)は、「ビッグデータ・オープンデータの具体的活用策の検討及び活用推進」などに取り組むことで、行政の効率性及び透明性を高め、市民主体のまちづくりの推進や市民サービスの向上、新産業の創出、地域経済の活性化へ寄与することを目的に活動している団体です。

平成25年4月1日に「ビッグデータ・オープンデータ活用推進協議会」として設立し、平成27年からは「オープンガバメント推進協議会」として、公開シンポジウムの開催やマイナンバー普及啓発イベントの開催等を行っています。

火災現場で迅速に対応でき、自主防災や地域防災の強化に役立つ！

全国水利台帳

By 株式会社placeOn

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

火災現場の位置情報を入力することにより、現場に近い防災用の水利の位置・種類を表示。
消防団員・消防署職員だけでなく、自主防災や地域防災においても活用することが可能。

(2016年 サービス開始)



火災現場情報を入力することにより、近い水利を地図上で表示。

LINEアプリとの連携により、水利情報・水利位置の共有が可能。

全国水利台帳 誕生の キッカケ

- 一刻一秒を争う火災現場では、従来の紙媒体の地図にないような、最新の水利の位置情報・種類を瞬時に把握する必要があった
- 近年の人口減少、地域交流の減少等により、地域防災力を少しでも改善できる施策を検討していた



全国水利台帳 でこう 変わった！

- 火災現場から近い最新の水利の位置情報・種類を、だれでも瞬時に把握することが可能
- 自主防災や地域防災においても活用することができ、日常的に防災に関する意識を向上させることが可能



全国水利台帳

By 株式会社placeOn

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

みんなで作り、 みんなが使うことができる水利台帳

火災現場の位置情報を入力することにより、現場に近い防災用の水利の位置・種類(防火水槽、消火栓、自然水利、防災設備・施設)を表示できるアプリです。サイトのメンバー登録者により、水利の登録・修正・削除も可能であり、みんなが作り、みんなが使うことができます。

現在、多くの消防団員・消防署職員の方々に利用されており、一刻一秒を争う火災現場で、不慣れな場所であっても、瞬時に水利の位置情報・種類を把握することができ、迅速な消火対応をすることができます。

また、全国の自治体において、各自治体が保有する防災用の水利情報を必要な時に瞬時に取り出せる仕組みにより、地域防災力の維持・向上を図ることができます。

現在、「全国水利台帳」のダウンロード数は、約2,500件となっており、地域防災の向上に向けて今後の活用が期待できます。



水利の位置や詳細情報編集可能

「全国水利台帳」の
水利編集画面

使用データ

水利の位置・種類のデータ(防火水槽、消火栓、自然水利、防災設備・施設)



データ形式

CSV



提供形態

スマートフォンアプリ



受賞歴

—



地域

全国30自治体(平成29年8月現在)



LINEアプリとの情報連携

アプリの機能として、「LINE転送ボタン」があります。選択した水利情報及び水利地図、Google Map地図情報がLINEアプリに送られます。GoogleMap地図情報URLを押すことで水利までのナビゲーションを使用することができます。

これにより、一刻一秒を争う火災現場において、関係者への迅速な情報の拡散が可能になります。

水利：消火栓 神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目5-2
--全国水利台帳--
<http://maps.apple.com/?q=35.55189917,139.67244890000006>

Google Maps

Find local businesses,
view maps and get driv...



メッセージのイメージ

現在地から最短の避難所・避難場所を検索することが可能に！

全国避難所ガイド

By ファーストメディア株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

現在地から最も近い避難所・避難場所を検索し、位置情報・施設情報等を表示。
検索した位置情報を元に、現在地からの道順をルート案内をすることが可能。

(2011年 サービス開始)

全国の自治体からの災害時の
避難所や、避難場所のデータ



アプリ起動時に避難所を検索して、地図データをキャッシュ。
現在地から最も近い避難所、避難場所などを表示。

地図上で、現在地から最も近い避難所を案内。
ストリートビューで実際の道順を確認することも可能。

全国避難所ガイド 誕生の キッカケ

- 事前に避難所・避難場所を調べるのが少ないため、災害時に、避難所・避難場所までの道順を正確に把握できていない
- 不慣れな場所で、突然の災害等に遭った際、現在地に近い避難所・避難場所を探し出すことは難しい



全国避難所ガイドでこう変わった！

- 避難所・避難場所までの道順をストリートビューを使用して、わかりやすくルート案内することが可能
- 全国の自治体からの防災情報提供により、出先においても現在地から最も近い避難所・避難場所を検索することが可能



現在地から最短の避難所・避難場所を検索することが可能に！

全国避難所ガイド

Byファーストメディア株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

全国の自治体が提供する13万件以上の避難所・避難場所の情報を収録！

防災情報「全国避難所ガイド」は、全国の自治体が定めた災害時の避難所や避難場所の情報を13万件以上収録している。

現在地から最も近い避難所・避難場所を検索して、位置情報・施設情報を表示する。また、検索した位置情報を元に現在地からの道順をストリートビューを使用して、ルート案内することができる。

現在地に連動した気象情報や、避難勧告や国民保護情報、気象警報や地震情報などの防災情報(Lアラート®)がプッシュ配信される。安否登録や安否確認機能を搭載しているので、災害に備えての事前確認や、災害時における避難所検索に役立つ。

また、多言語対応(英語・中国語・韓国語)やAED設置場所の表示、全国の活断層の表示など、ユーザーのニーズ等を基に、アプリのバージョンアップを随時行っている。

避難所や避難場所の登録件数は、139,090件となっており、データベースは随時更新されている。アプリは、累計約36万のダウンロードを達成した。(H29.5時点)



全国避難所ガイドのホームページ

使用データ

全国の避難所、広域避難場所、一時避難場所、帰宅困難者一時滞在施設、津波避難施設 等に関する情報(位置情報等)



データ形式

CSV



提供形態

スマートフォンアプリ



受賞歴

—



地域

全国すべての自治体



自治体や地域で開催される防災訓練等での活用

全国避難所ガイドのアプリを運営する株式会社ファーストメディアでは、自治体や地域で開催される防災訓練等において、参加協力している。災害時に備えて、日頃より全国避難所ガイドアプリを利用して、アプリの使い方に慣れておくことが必要だからである。

また、防災訓練等を行った後には、全国避難所ガイドを利用した感想や、改善点などを実際にアプリを活用したユーザーからの声を、今後の機能改善や、バージョンアップに生かしている。

保育施設情報を、簡単かつ効率的に検索・比較することが可能

働くママ応援し隊

By 株式会社アイネット

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

認可外保育施設も含め、横浜市が把握している全1430の保育施設情報を掲載。
子どもを預ける保護者が「保育施設を選ぶ際に知りたい情報」を簡単に収集可能。

(2017年6月サービス開始)

横浜市の保育施設情報を「区」・「路線」・「施設名」
から簡単かつ効率的に検索・比較



地図上に表示される検索結果のイメージ



保育施設の詳細情報イメージ

「働くママ応援し隊」URL <http://kosodate.inet.co.jp/>

働くママ応援し隊 誕生のキッカケ

- 株式会社アイネットの女性社員が子育てをしながら保育施設を探すことに苦労した
- 多くの保育施設では、施設の情報発信を効率的に行うための方法が整備できていなかった



働くママ応援し隊 でこう変わった！

- 子育てをしながら働きたい保護者が保育施設を探し、情報収集する際の負担を軽減できるようになった
- 保育施設は各種PRや保育士募集等の情報を無料で発信できるようになった



働くママ応援し隊

By 株式会社アイネット

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

「わかりやすい」「検索しやすい」 「多くの情報が掲載されている」保育施設検索サイト

「働くママ応援し隊」は、0歳児から未就学児を持つ保護者を支援するための横浜市保育施設検索サイトである。横浜市内にある保育施設情報を、簡単かつ効率的に検索・比較することができる。横浜市が発信するオープンデータに加えて、保護者が保育施設を選ぶ際に必要とされる詳細な情報を、独自に収集しマッシュアップして公開しており、保育施設を探す保護者にとって「わかりやすい」「検索しやすい」「多くの情報が掲載されている」サイトである。

特徴のひとつに、便利な数多くの検索条件がある。区、路線・駅、施設名の他にも、住所、MAP、施設種類、空き年齢、土・日・祝保育、障害児保育、アレルギー対応、駅からの距離等で絞り込み検索が可能である。

また、サイトでは「保育園施設の種別と利用案内」や「子ども・子育て支援新制度」の情報も公開しており、利用者は、横浜市における最新の取り組み等も確認することが可能である。

株式会社アイネットでは、平成26年に横浜市のオープンデータを活用した子育てや女性活躍に寄与できる当サイトについて横浜市と協定を締結し、オープンデータ活用や情報発信のあり方、サイトのコンセプトや仕様について横浜市と協議を重ね、「働くママ応援し隊」の開設・運営開始に至った。



「保育園施設の種別と利用案内」
「子ども・子育て支援新制度」のイメージ

使用データ

- ・保育施設情報（保育施設名称・種別、住所、電話番号、最寄りの交通機関、開所時間等）
- ・入所状況情報（入所児童数、入所可能人数、入所待ち人数）
- ・「子ども・子育て支援制度」に関する情報



データ形式

CSV

提供形態

Webアプリ、スマートフォンアプリ



受賞歴

—

地域

神奈川県横浜市



今後の更なる 施設情報の充実に向けて

「働くママ応援し隊」の開設・運営のノウハウをベースに、掲載されている各保育施設情報の内容の一層の充実を図るとともに、利用者からのご意見を参考にし、さらに便利で有効な情報掲載や仕組み作りを進める。

また、本サイトの仕組みをベースに、保育施設の次に、働く保護者が課題として直面する学童保育施設や家族で遊べる施設、観光スポット等の別の種類のオープンデータを活用した検索サイトの構築を予定している。

バスの位置・バス停を通過した時刻をリアルタイムに把握！

バスロケ

By 宇野自動車株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

バスの走行位置だけでなく、車載カメラで道路の状況も確認できるバスロケシステム。
バスの位置・バス停を通過した時刻をリアルタイムに確認できることで、事務所での正確な運行管理を実現。
さらに、バス利用者向けに情報を提供するとともに、オープンデータとしても公開。
(2016年 サービス開始)

利用者向けサイト「バスまだ」において、「時刻表タイプ」・「地図タイプ」・「一覧タイプ」・「マニアタイプ」の4種類の情報を提供

一般的なバスロケ表示
の「時刻表タイプ」

遅延が発生しているバスが分
かりやすい「一覧タイプ」



運行中のバスの位置を地図上で直接見られる「地図タイプ」

車両ナンバーを地図上で見ることができ、回送車両まで表示される「マニアタイプ」

バスロケ 誕生の キッカケ

- バスが遅延している際に、バスの走行位置をリアルタイムで正確に把握することは、特殊・高価な機器が必要だったため難しかった
- バスの運行管理を行うためには、バスの通過時間とバスの走行速度などを正確に把握しておく必要があった



バスロケ でこう 変わった！

- タブレットをバスの車載器として使用することで、バスの走行位置・バス停を通過した時刻をリアルタイムで把握・提供が可能なバスロケシステムを安価に実現
- 乗客からの問合せに対して、バスの通過時間と速度などを1秒単位で調べて回答が可能。バスロケで得られた情報は、次期ダイヤ改正にも役立てられる



バスの位置・バス停を通過した時刻をリアルタイムに把握！

バスロケ

By 宇野自動車株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

利用者向けサイト「バスまだ」にて 目的に応じた4種類の情報を提供

バスロケは、市販の安価なタブレットをバスの車載器として使用するバスロケシステムで、バスの位置をリアルタイムに確認できることに加えて、バス停を通過した時刻も正確に把握できるサービスである。

バスロケ情報を一般の乗客がウェブで確認することも可能で、現在の道路混雑状況を写真で見ることできる。利用者向けサイト「バスまだ」において、1)一般的なバスロケ表示の「時刻表タイプ」、2)運行中のバスの位置を地図上で直接見られる「地図タイプ」、3)遅延が発生しているバスが分かりやすい「一覧タイプ」、4)車両ナンバーを地図上で見ることができ、回送車両まで表示される「マニアタイプ」——の4種類が提供されている。

「地図タイプ」には背景地図に国土地理院の地図を使用し、地図上のカメラのアイコンをクリックすると現在の前方車窓の写真を見ることができる。また、すべての通過停留所を地図で確認することも可能。「マニアタイプ」は、事務所内のモニター内容をそのまま表示するもので、回送中のバスや車庫で待機しているバスも表示される。

車載タブレット用プログラムは独自に開発したもので、緯度・経度や速度を1秒ごとに記録し、GPSによる位置情報をWi-Fiで本社に送信する。送信間隔は15秒／30秒／60秒の設定が可能である。



利用者向けサイト「バスまだ」
の画面イメージ

使用データ

- ①停留所情報(名称・緯度経度)、運行系統、便情報など
②系統番号、現在位置、遅延情報、ナンバープレート、行先情報(リアルタイム情報)



データ形式

- ①GTFS(世界標準形式)、②CSV



提供形態

Webアプリ



受賞歴

—



地域

岡山県岡山市・赤磐市・美作市



事務所における 運行管理・ダイヤ編成にも活用

宇野自動車株式会社の事務所では、バスロケ用のサーバーとディスプレイを設置し、バスの車外・車内の写真も確認できる。

また、バスロケのシステムを開発と同時に、独自のダイヤ編成支援システムを構築した。バスロケでの運行データをダイヤ編成支援システムに連携することで、計画ダイヤと実際の運行データとの比較を簡単に行うことが可能である。



事務所での大型ディスプレイ
の設置イメージ

スマートフォンで緊急地震速報を通知！

ゆれくるコール

By アールシーソリューション株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

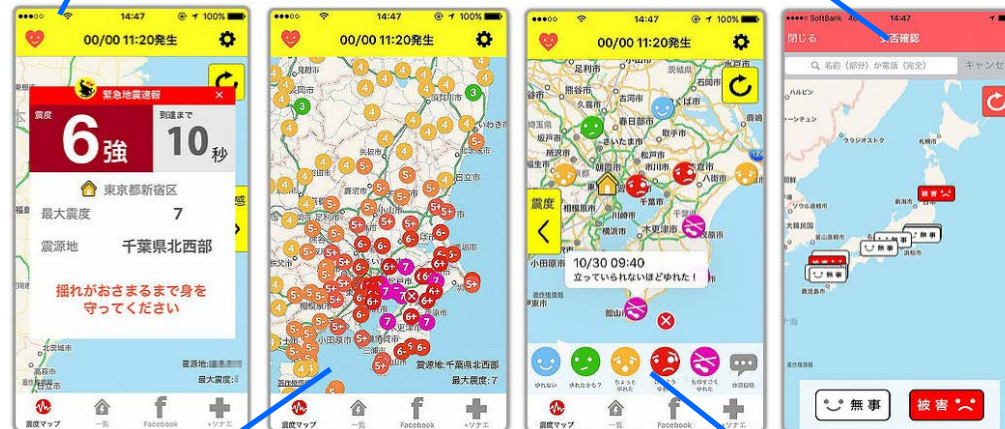
あらかじめ設定した地点の予想震度、予想到達時間をプッシュ通知でお知らせするサービス。
アプリを通じて、より手軽に、分かりやすく地震速報を受けられるようにすることが可能。

(2007年サービス開始、2010年スマートフォンアプリ提供開始)

予想震度、予想到達時間を通知する「緊急地震速報」以外にも、
防災・減災のためのさまざまなコミュニケーションツールが充実。

プッシュ&カウントダウンで一
発表示する「緊急地震速報」

利用者が登録した安否情報を
地図上に表示する「安否確認」



設定した地点の推定震度を
地図上に表示し、地震の規模
を直感的に見ることができる
「震度マップ」

自分が体感した「ゆれ」の大きさを
「立ってられないほどゆれた！」
などユーザーが自分の言葉
で共有できる「ゆれ体感投稿」

ゆれくるコール 誕生の キッカケ

- 防災・減災のために、気象庁が発表する緊急地震速報を活用する仕組みが整備されていなかった。
- 地震が発生した直後には、防災・減災への関心が急激に高まるが、次の地震に向けた対策を講じる機会が少なかった。



ゆれくるコール でこう 変わった！

- 緊急地震速報が誰にとっても身近な存在になったことで、事前に身を守る準備や心構えができ、被害の軽減につなげることが可能となった。
- 地震発生以降でも、搭載するコミュニケーションツールを活用して、地震の経験を振り返ったりすることで次の地震の防災・減災を考えるきっかけになる
- また、地震が発生した地域にいる者についての安否情報も確認可能。



ゆれくるコール

By アールシーソリューション株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

身を守る準備や心構えができ 被害の軽減につながる

緊急地震速報アプリ「ゆれくるコール」は、大きなゆれの前に地震の情報をお知らせし、身を守る助けとなるアプリである。気象庁の発表する緊急地震速報(予報)をもとに、利用者が設定した地点のゆれを計算し、どのくらいの大きさのゆれが何秒後に起きるか通知する。

2007年からサービスを開始し、2010年にアプリ提供を開始した。2011年の東日本大震災をきっかけに緊急地震速報への関心が一層高まったことから、2017年8月時点で累計550万ダウンロードを達成し、緊急地震速報アプリの先駆的な存在となっている。

2016年に追加した新機能「+ソナエ※」は、イラスト付きの簡潔な文章で防災知識を学ぶことができる。

地震が発生したときに役立つ情報や、日頃から確認しておきたい防災知識をわかりやすく解説している。「+ボタン」をタップしてお気に入り登録をすることやシェア機能で家族や友人と防災知識を共有することもできる。+ソナエの関連するコンテンツから、東京都の避難場所一覧や地域危険度情報を閲覧でき、事前防災に役立てることができる。

※「+ソナエ」は株式会社電通の商標。



「+ソナエ」の画面イメージ

使用データ

①避難場所一覧、②地域危険度一覧
※緊急地震速報(予報)は気象庁より有償で入手

データ形式

①PDF、②Excel

提供形態

スマートフォンアプリ

受賞歴

- ・第25回「中小企業優秀新技術・新製品賞」優良賞
- ・2017年東京都オープンデータ防災アプリコンテスト特別賞、来場者特別賞

地域

東京都



防災知識を楽しく学べる 機能も充実

ゆれくるコールのFacebookページでは、防災知識を高めるマンガ「ゆれくる遊撃隊」を掲載している。防災や災害発生時の行動について、毎回さまざまなテーマを取り上げている。

また2015年9月1日から、東京消防庁とタイアップし家具転対策※のPRもおこなっている。
※ 家具転対策とは家具類の転倒・落下・移動防止対策の省略である。



©ゆれくる遊撃隊@アールシーソリューション株式会社

DR-Info

By 株式会社パスコ

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

気象情報と災害発生危険地域の情報を組み合わせ、予測される自然災害のリスクを事前に通知するサービス。平常時、異常気象時、大規模災害発生時など、各フェーズで防災ご担当者様の情報収集業務等をサポートします。

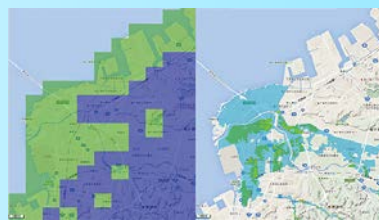
(2014年 サービス開始)

「平常時」「異常気象時」「大規模災害発生時」の3つの場面においてDR-Infoの活用が可能

①平常時

【自然災害リスクへの対応計画策定】

事業所や拠点等がかかえる「潜在的な自然災害リスク」を事前に把握でき、備えができる。



②異常気象時

【対応の早期検討と的確な判断を支援】

豪雨や台風等オンタイムの情報から6時間先までの予測を提供、登録エリアの危険性を自動で通知する。

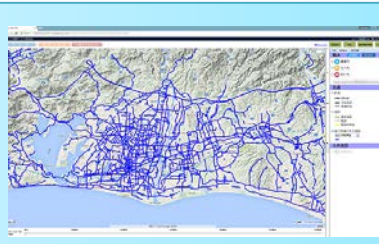


③大規模災害発生時

【従業員等の安全確保と確実な事業継続】

被災地域の航空・衛星写真、通行実績情報(※)により災害状況を把握し、安全確保をサポートする。

(※)トヨタ自動車(株)「ビッグデータ交通情報サービス」より提供



DR-Info 誕生の キッカケ

企業の防災担当者は、以下の課題を抱えていた。

- 事業継続計画等を策定するにあたり、各省庁が公表する情報を収集・整理するために多くの労力がかかっていた。
- 異常気象時に、刻々と変化する情報を迅速かつ正確に把握するために多くの労力がかかっていた。
- 大規模災害時に、管理拠点から遠隔地の被害状況を正確に把握することが困難であった。



DR-Info でこう 変わった！

- 各省庁が公表する情報をもとに自然災害リスクを効率的に把握でき、事前に適切な対応計画を策定することができる
- 自然災害の発生と危険性をオンタイムで自動予測されることから、対応の早期検討ができる
- 遠隔地にある施設や道路等を自動監視できることから、四六時中監視することなく、災害リスクを把握できる



※通行実績があった道路であり、通行可能を保証した道路ではありません。

日本全国AEDマップ

By 株式会社Allm

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

全国の自治体のオープンデータと利用者からの投稿情報により、日本全国のAEDの設置場所や設置施設の利用可能時間帯等をすぐに確認できるアプリ。

(2011年 サービス開始)

現在地を中心として地図上で、最寄りのAED設置施設の情報を検索することができる



地図上のマークを操作することで、住所・利用可能な時間帯を確認できる



地図に掲載されていないAEDを見つけた場合、新規投稿機能によって登録できる

日本全国AEDマップ 誕生の キッカケ

- 現在、AEDは全国で約60万台(※1)設置されているものの、病院外の心肺停止時にAEDが利用されたのはわずか4.7%(※2)に留まり、利用機会を増やすことが重要となっていた。
※1 公益財団法人日本心臓財団「AEDの普及状況」
※2 総務省消防庁「平成29年度版 救急救助の現況」
- AEDの利用機会が限られる原因のひとつとして、街中で突然応急処置が必要な場面に直面したとしても、AED設置場所を迅速に把握することが難しいことが挙げられた。



日本全国AEDマップ でこう 変わった！

- 現在地から最寄りのAED設置場所を簡単に検索できるようになり、迅速な応急処置へつなげる可能性が高まった。
- 突然の応急処置だけでなく、マラソン大会やツアー等の主催者側が、事前にAED設置場所を正確に把握できるようになり、イベントの安全・安心の確保にもつながった。



日本全国AEDマップ

By 株式会社Allm

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

量と質の両面から、より利便性の高いAED情報を提供！

「日本全国AEDマップ」は、データの量と質について、以下の特徴がある。

①全国のAED設置場所の検索が可能

「日本全国AEDマップ」には、各自治体のオープンデータなどをもとに、現在約27万件のAEDが登録されている。これは国内における全AEDの約40%におよぶ情報量である。

AED検索アプリは、様々な自治体・企業から提供されているが、検索対象エリアが限定されていることが多い。「日本全国AEDマップ」は検索対象エリアは全国であり、例えば旅行先や出張先でも当アプリだけで対応することができる。

②利用者からの投稿情報により情報更新が可能

AEDに係る情報は命に関わるものであるため正確性が求められるが、設置から何年も経過しているような場合、検索でヒットしたものの現在は撤去されている場合も考えられる。「日本全国AEDマップ」は、利用者からの投稿により、現在の設置状況が更新可能な仕組みを設けている。これにより、情報の鮮度を高め、より利便性の高い情報が提供できるようになっている。



利用者からの投稿情報

※情報源が「現地確認」となっている
※補足からより正確な設置場所が確認できる

使用データ

AED位置情報、設置施設情報等



データ形式

CSV



提供形態

Webアプリ、スマートフォンアプリ



受賞歴

—



地域

日本全国



AED利用率の向上に向けたデータの充実について

心停止の場合、1分ごとに約10%救命率が下がるとされており、救急車が現場に到着するまでの間に迅速な心肺蘇生やAEDによる電気ショック処置が重要となるものの、AED利用率は4.7%に留まっている。

AEDの利用率を高める方法の1つとして、公開データの充実が重要となる。内閣官房では2017年12月に、自治体が公開することが推奨されるデータセット（推奨データセット）として「AED設置箇所一覧」を策定した。

今後、このフォーマットに基づき、各自治体が保有するAED情報が公開されることおよび本アプリへのデータ取込により、AED利用率の向上が期待される。

女性や子供を対象に、今いる場所の危険をいち早く通知して未然の危機回避を促す防犯サービス

危険察知防犯アプリ「Moly」

By 株式会社コーデセブン

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

「Moly」は、スマートフォンの位置情報に基づき、今いる場所の犯罪・防犯情報をいち早くプッシュ通知し、未然の危機回避を促す防犯アプリサービスです。警察・自治体・学校等が提供する犯罪・防犯情報に加え、ユーザが登録した情報をお知らせします。
(2017年6月 サービス開始)



スマホのGPS情報(事案発生場所の半径0.5~5km)に連動し、事案の内容、発生日時、対処法をプッシュ通知でお知らせ。

PUSH
通知

登録



利用者自らが、犯罪・防犯情報を登録することで、情報共有を図ることが可能。

警察・自治体・学校、ユーザーから情報提供される犯罪・防犯情報(発生日時・場所・内容)を地図上に表示。

危険察知防犯アプリ「Moly」誕生の キッカケ

- 20~30代の女性100名を対象としたアンケート調査の結果、42%の女性が路上で何らかの不安な目に遭ったことがあると回答。
- 既存の防犯メールでは、犯罪の発生や検挙は発信されても、「不安なことがあった」「未遂」などの情報までは共有されず、必ずしも知りたい情報すべてが提供されていない。



危険察知防犯アプリ「Moly」でこう変わった！

- 近くの危険なエリアをプッシュ通知してくれることで、事前に危険回避のための対応を取ることができる。
- 利用者からの情報登録が可能のため、警察や自治体も把握していない「不安なこと」「未遂犯罪」等も情報発信し、迅速に利用者間で共有できるようになった。



危険察知防犯アプリ「Moly」

By 株式会社コーデセブン

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

オープンデータとユーザーからの情報提供を合わせて活用することで、信頼性の高い防犯情報に加え、表面化していない防犯情報を可視化できる

本アプリの特長は以下。これらにより、利用者は、被害に遭う前に周囲を警戒し、「自分で自分を見守る」ことにつなげることができる。

【特徴1】近隣の犯罪・防犯情報を自動で通知

従来からある防犯サービスの多くは犯罪情報がテキストとしてメールで送られてきたため、利用者が今いる場所に関する情報にたどり着くのに時間がかかっていた。本アプリでは、利用者の現在位置をスマートフォンGPSで把握し、その近くで発生した犯罪・防犯情報をリアルタイムにプッシュ通知することで、利用者が早い段階で防犯情報を取得することができる。

【特徴2】警察・自治体・学校等から提供される信憑性の高いオープンデータを活用

各都道府県警や自治体、学校より許諾を得た上で、信憑性の高い防犯情報(事案内容、発生日時、発生場所等)を独自のデータベースに組み込んで活用。

【特徴3】表面化しない防犯情報をユーザ投稿から可視化

利用者がアプリ内の投稿機能から、防犯に関する情報を簡単に投稿することで、未遂事案も含めた犯罪・防犯情報を迅速に共有することが可能。悪用やいたづらを防ぐため、ユーザーはログイン認証を行い、また、運営側でも収集した情報をチェックすることでサービスの信頼性を確保。

使用データ

都道府県の警察・自治体・学校等の
犯罪発生情報(事案内容、発生場所・日時)



データ形式

テキスト、HTML、CSV

提供形態

スマートフォンアプリ



受賞歴

スタートアップビジネスプランコンテストいしかわ2017 最優秀起業家賞
第17回MIT-VFJビジネスプランニングクリニック&コンテスト 優秀賞

地域

25都道府県(2017年10月現在)



今後のサービスの展望

- 現在、大都市圏をはじめ25都道府県での利用が可能で、2018年中に対応エリアを全国に拡大し、利用者のさらなる拡大を目指す。
- 各種見守りサービスと連携し、生活者視点のサービス開発を行う予定。
- アプリを軸に地域の防犯対策等のボランティア活動と連携し、コミュニティ活性化の支援も行っていきたい。

自分がいる場所と周辺の地盤状況の災害リスクをすばやく調べ、スコアで表示

じぶんの地盤アプリ

By 地盤ネットホールディングス株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

現在位置の地盤災害リスクを即座に判定し、地図上に地盤安全性の目安となる「地盤安心スコア」を表示。利用者の地盤のリスクに対する意識を高めることにもつながった。ダウンロード数は約17万件(2018年2月時点)
(2016年 サービス開始)

GPSから取得した位置情報から即座に現在地の地盤リスク(※)を判定し、地図上に地盤安全性の目安となる「地盤安心スコア」を表示



スコアに応じて、赤、黄、緑と色が変わるため、ひと目で分かりやすく地盤の状況を確認。

(※)「改良工事率」「浸水リスク」「地震による揺れやすさ」「土砂災害リスク」「液状化リスク」の5項目から判定

全国の地震の回数と規模を表示・確認することも可能。表示する期間も「過去1日」「過去7日」「過去30日」から選択可能。



多言語にも対応し(9か国)、訪日観光客も利用可能。

じぶんの地盤アプリ 誕生のキッカケ

- 地震や豪雨などの災害が頻発している日本においては、リスクを知った上での土地選びや災害対策を行うことで、被害を最小限に抑える取り組みにつなげることが必要となっている。



じぶんの地盤アプリでこう変わった！

- 専門的な知識がなくても誰でも簡単に地盤の安全性やリスクを確認できるようになり、地盤に対しての意識を持つようになった。
- 合わせて過去に発生した地震の状況も確認することで、地震災害に対するリスクも事前に把握できるようになった。



じぶんの地盤アプリ

By 地盤ネットホールディングス株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

天気予報を確認する感覚で地盤に気を使う

「じぶんの地盤アプリ」では、自宅や職場の地盤を調べるほか、地震発生時でも安心な避難場所を探したり、学校や病院、旅先など気になる場所の地盤を調べたりする使い方を提案している。さらに、新たに住宅や土地を購入するときや、自宅を建て替えるときなどに地盤の状況を調べることもできる。

地盤や地盤災害に関する情報は、多数公開されているが、専門的な知識のない消費者、不動産会社にとって必ずしも分かりやすい情報にはなっていなかった。

そのため、自治体等から公開された情報は十分に活用されておらず、結果的に、地盤・地盤災害の情報が乏しいまま土地売買等を行っている状況が多く見られた。

気象情報を例にすると、天気図を見ても生活者はその内容を読み取り、そこから天気を推測することはかなり難しい。しかし、天気予報として降水確率などで目安を示すことで、情報を活用することができることと似ている。専門的な情報を天気予報のように分かりやすくしたものが「じぶんの地盤アプリ」である。



活用シーン(イメージ)

使用データ

【国土地理院】地理院標高API/数値地図25000
(土地条件図)/自然環境条件図
【国交省】土砂災害危険箇所、用途地域データ



データ形式

png、XML

提供形態

Webアプリ、スマートフォンアプリ



受賞歴

ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)2017
金賞(企業・産業部門)

地域

日本全国



オープンデータをより分かりやすく

オープンデータの活用に加え、自社独自の「改良工事率」を活用する他、国土地理院のハザードマップのマニュアルと同じ方法で、全国を評価し、より分かりやすく情報提供している。

- 液状化リスク: 国土地理院の技術資料「土地条件図の数値データを使用した簡便な災害危険性評価手法」(2007年3月)を参考として、液状化リスクを5段階で評価
- 土砂災害リスク: 土砂災害箇所からの距離に応じて重み付けを行い3段階で評価

様々な形の地図を手軽に作成！

Mappin' Drop

By 株式会社パスコ

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

オープンデータ化された地形図をベースに自由度の高い案内地図を簡単に作成可能。
自分がデザインした地図を画像としてダウンロードできるサービスです。

(2017年 サービス開始)

オープンデータ化された地形図情報に、
行政機関が保有する各種行政データの提供を受けて、
住民向けの地図作成サービスを提供



Mappin' Drop 誕生の キッカケ

- 様々な地図情報を利用する際の利用に係る規約や制限の確認が容易でないため、簡単に地図情報を活用できない。
- オープンデータとして様々な地図情報が提供されているが、一般の利用者が求める様式やデザインで提供されていることは少ない。



Mappin' Drop でこう 変わった！

- 作製した地図は画像データとして保存でき、自由に印刷・配布が可能のため、手軽に地図情報を活用できるようになった。
- 利用者が容易にデザインの変更やアイコン表示等を行うことができるため、各種PR用のチラシや子ども向けイベントでの活用など、様々なシーンにおいて、地図情報を活用できるようになった。



【作成のステップ】

1 地図の範囲を選択

地図画面を拡大縮小し、オレンジ色の枠で作成範囲を設定します。

2 好きなデザインを選択
飾り付け自在

スタイル、レイヤー、アイコン、テキストなどを使って地図をデコレーション。

3 「次へ」で案内地図をダウンロード

作成完了後、案内地図を画像形式でダウンロードできます。

様々な形の地図を手軽に作成！

平成30年2月21日版

Mappin' Drop

By 株式会社パスコ

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

オープンデータ利活用の促進や、行政職員の負担軽減といった波及効果も期待！

Mappin' Drop（マッピングドロップ）は、国土地理院のオープンデータ化された地図情報をベースに、市民自身がデザインした地図を画像としてダウンロードできるサービスである。地図上に、ピンを刺すような手軽な感覚で、誰もが簡単にスタイリッシュな案内地図をデザインできる。案内地図は画像形式でダウンロードでき、はがきやチラシ、ホームページ、SNSなど、さまざまな場面で活用することができる。

Mappin' Dropは、住民の活用状況を見て、自治体が既にオープンデータ化している公共施設や避難所の位置情報等を追加し、順次サービスの向上を図ってきた。このように、住民に広く利用されることで、住民ニーズの高いデータを把握することができ、行政保有データのオープンデータ化を促進することができる。

また、Mappin' Dropは、自治体職員にもメリットがある。自治体では、避難所マップ、子育て支援マップ、高齢者支援施設マップなど地図入りの案内チラシを作成し、住民に配布するシーンも多い。その際、Mappin' Dropは、自由にデザイン可能であるため、親しみやすくわかりやすい地図を簡単に作成して、自由に配布することができる。



作成したマップ例

使用データ

電子国土基本図（地図情報）

データ形式

shape

※作成した地図はjpg、pngでダウンロード可能

提供形態

Webアプリ

受賞歴

—

地域

日本全国

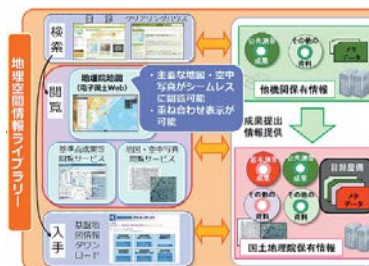
※全国18の自治体では契約を結び独自サービスを展開



様々な空間情報データを推進

Mappin' Drop が活用している電子国土基本図（地図情報）を提供している国土地理院では、その他にも、自治体等が保有する測量の成果等の地理情報を流通させ利活用を推進するために、「地理空間情報ライブラリー」を整備している。

本ライブラリーでは、インターネットを通じて、国土地理院の地図・空中写真、基準点の基本測量成果や国・地方公共団体が整備した図面等の公共測量成果を検索でき、オープンデータの防災分野等での活用が検討できる。



地理空間情報ライブラリーのイメージ

自治体が保有する公園情報を、より市民が使いやすいかたちで提供

公園情報アプリ「PARKFUL」

By 株式会社コトラボ

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

自治体が保有するオープンデータ(住所や面積、各種公園設備等の公園情報)を利用し、スマホ向け公園情報アプリ「PARKFUL」を通じて、公園利用者の利便性向上や公園の質の維持向上につなげるサービスを提供。

(2016年 サービス開始)

利用者が公園を探すためのマップ機能や公園情報の提供だけでなく、利用者からの写真とコメントによる投稿機能もあり、他の利用者や公園管理者がインラインでチェック可能。

【 PARKFUL 】



コトラボ社は自治体と協定を締結し、自治体が保有する公園情報のオープンデータを公園情報に特化した同社アプリ「PARKFUL」を活用して広く住民に情報提供している。

PARKFUL 誕生のキッカケ

- 特に子育て世代にとっては、家の近所や外出先での公園が貴重な生活の場となるが、既存のサービスでは必ずしもすべての公園を検索することができなかった。
- 近年、遊具による事故が多発し、公園の「安全性」と「管理」がキーワードになっているが、多くの公園を管理する自治体にとって、すべての公園の実態を把握することが難しくなっていた。



PARKFUL でこう 変わった！

- 自治体が提供するオープンデータを活用することで、大小関わらずすべての公園の情報を簡単に検索できるようになり、市民が公園を日常利用する機会の増加につながっている。
- 利用者からの投稿等により、遊具の不具合等をすぐに把握することができるため、公園の安全性向上につながっている。
- 自治体からの情報を、市民にとってより使いやすいかたちで提供することで、オープンデータの利用促進にもつながっている。



公園情報アプリ「PARKFUL」

By株式会社コトラボ

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

官民協働により公園情報のオープンデータの利用を促進 ～神奈川県事例～

本サービスをキッカケに、オープンデータが開始された神奈川県の事例を以下に紹介する。

コトラボ社は、神奈川県との協定にもとづき、県内の公園情報のデータ整備に協力。神奈川県がホームページに公開したオープンデータを同社の公園情報アプリ「PARKFUL」に掲載し広く県民に情報提供している。



神奈川県にとっては、データ整備の段階からコトラボ社の協力を得ることで、民間ニーズに沿った形のデータ公開と、アプリという具体的な県民サービスを実現できる。また、コトラボ社にとっても、自社サービスの品質向上につながるというメリットがある。官民協働により、オープンデータをより市民に使いやすいかたちで提供することにつながっている。

使用データ

公園名、所管自治体、所在地、面積等
トイレ、水飲み場 の有無、遊具の種類等



データ形式

Excel

提供形態

Web、スマートフォンアプリ



受賞歴

—

地域

神奈川県、名古屋市、長野県佐久市



今後の展開について

- コトラボ社では、既に名古屋市や長野県佐久市でも「PARKFUL」を活用したサービスを開始しており、今後その他複数自治体と連携に向けた調整を進めている。
- コトラボ社では、「PARKFUL」が提供する公園を楽しむための情報・機能を通じて、公園に行くきっかけづくりを実現し、公園の賑わい、地域の賑わいへ繋げていきたいと考えている。

スマイティ「住みやすい街」

By 株式会社カカコム

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

全国市区町村における人口、犯罪率、交通事故発生率の統計データ、実際に暮らしているユーザーの声等を集約して分かりやすく提供。これにより、近隣自治体と比較しながら、住みたい街・気になる街の住環境を容易に把握することが可能に！**(2014年9月 サービス開始)**

同社が提供する不動産住宅情報サービスである「スマイティ」内に「住みやすい街」サイトを開設

住みやすい街サイト画面①(統計データ等)



行政機関が公開する統計データから「犯罪率」「地震液状化リスク」「介護施設カバー率」「教員数」等のデータを集約して提供。これらデータをヒートマップとして視覚的に表示することで、近隣自治体との比較が容易に行える。

住みやすい街サイト画面②(ユーザーの声)



スーパーの進出状況、自然環境、子育て・教育環境等について、ユーザーが5段階で評価して、「住みやすさ」を数値化

スマイティ「住みやすい街」誕生の キッカケ

- 住宅購入希望者が購入を決定する条件として、交通アクセスや周辺環境、買い物の便利さといった住環境を重要視する傾向が年々強くなっている。
- 従来の不動産情報サイトでは、周辺環境に係る情報が十分には提供されていないことが多く、より詳細な住環境を事前に知ることが難しかった。



スマイティ「住みやすい街」でこう 変わった！

- 購入希望者は、間取りや階数といった物件そのものの条件だけでなく、住環境に関する様々な条件から、より自分のニーズに合った街や物件を探すことができるようになった。
- 周辺環境に係る詳細情報の収集や他の街との比較が容易に行えるようになったことで、物件探しの際の情報収集にかかる負担が軽減された。



スマイティ「住みやすい街」

By 株式会社カクコム

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

様々な行政機関のオープンデータを活用することで、個々の関心に応じた住環境情報を提供

スマイティ「住みやすい街」では、「行政機関のデータ」「ユーザーレビュー」「グルメ・観光サイト」から、全国市区町村の住環境に係る情報を集約して利用者にわかりやすいかたちで提供している。

このうち行政機関のデータについては、指標毎に使用しているデータとその出所を明示し、これにより情報の信頼性を高め、利用者は安心して情報を参照できるよう工夫されている。

指標毎に使用しているデータ一覧（一部）

指標	出所	データ項目	計算方法
人口密度	総務省統計局「国勢調査報告」	(A) 可住地面積1km ² 当たり人口密度	人口密度 = (A)
人口	総務省統計局「国勢調査報告」	(A) 人口総数	人口 = (A)
平均年齢	総務省統計局「国勢調査報告」	(A) 平均年齢	平均年齢 = (A)
外国人人口率	総務省統計局「国勢調査報告」	(A) 外国人人口	外国人人口率 = (A) ÷ (人口総数) × 100
出生率	厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」	(A) 合計特異出生率（ベイズ推定値）	出生率 = (A)
婚姻率	厚生労働省大臣官房統計情報部「人口動態統計」	(A) 婚姻件数	婚姻率 = (A) ÷ (人口総数) × 100
平均所得	総務省自治体税務局「市町村税課税状況等の調査」	(A) 課税対象所得（単位：千円）	平均所得 = (A) × 0.1 ÷ (B)
一人当たりの市町村民税収額	総務省自治体税務局「市町村税課税状況等の調査」	(B) 納税義務者数（所得割）	一人当たりの市町村民税収額 = (A) ÷ (人口総数) ÷ 10
地価（地価表示）	国土交通省「地価公示」	(A) 地価公示	地価 = (A)
住宅着床	総務省統計局「住宅・土地統計調査報告」	(A) 1住宅当たり延べ着床	住宅着床 = (A)
犯罪率	警察庁「犯罪統計書」	(A) 刑法犯認知件数	犯罪率 = (A) ÷ (人口総数) × 100
空き家率	総務省統計局「住宅・土地統計調査」	(A) 空き家数	空き家率 = (A) ÷ (B) × 100
交通事故発生率	総務省統計局「住宅・土地統計調査」	(B) 総住家数	
一般病院数	警察庁「交通統計」	(A) 交通事故発生件数	交通事故発生率 = (A) ÷ [(B) + (人口総数)] × 2 × 100
保育園数（公立私立）	総務省統計局「交通統計」	(B) 昼間人口	
千人当たり病床数	厚生労働省「医療施設調査」	(A) 病院数	一般病院数 = (A) + (B)
	厚生労働省「医療施設調査」	(B) 一般診療所数	
	厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」	(A) 保育所数	保育園数（公立私立）= (A)
	厚生労働省「医療施設調査」	(B) 病院病床数	
	厚生労働省「医療施設調査」	(B) 一般診療所病床数	千人当たり病床数 = [(A) + (B)] ÷ (人口総数 ÷ 1,000)
	厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」	(A) 介護老人ホーム定員数	
	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」	(B) 介護老人福祉施設定員数	
	厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」	(C) 軽費老人ホーム定員数	
	厚生労働省大臣官房統計情報部「社会福祉施設等調査報告」	(D) 有料老人ホーム定員数	介護施設カバー率 = [(A) + (B) + (C) + (D)] ÷ (E) × 100
	総務省統計局「国勢調査報告」	(E) 65歳以上人口	

上記の統計データの他、妊娠出産祝いや乳幼児医療費助成等の有無や内容についても合わせて提供している。これにより、利用者は行政サービスの充実度も考慮しながら、自分のライフステージに適した住環境を探しやすくなっている。

育児に係る行政サービスの提示画面

育児

妊娠・出産祝い	乳幼児医療費助成	児童手当	児童手当
有無	有無	申請可能額	申請可能額
有無	有無	申請可能額	申請可能額
有無	有無	申請可能額	申請可能額

使用データ

政府等が提供する統計データ（人口、犯罪率等）
【参考：データの出典元】
<https://sumaity.com/parts/town/authority/popup.html>



データ形式

CSV、PDF

提供形態

Webアプリ



受賞歴

—

地域

日本全国



住みたい街の状況を容易に把握できるように

スマイティ「住みやすい街」では、利用者がより容易に住みたい街の状況を把握できるようにするための工夫として、オープンデータ等の情報をもとに、各自治体・地域の位置付けを特徴別にランキング形式で提供している。

東京の平均所得ランキング

1	港区	1,023万円
2	千代田区	848万円
3	渋谷区	736万円
4	中央区	595万円
5	目黒区	587万円

> [東京の平均所得ランキング](#)

東京の犯罪率ランキング

1	千代田区	7.68%
2	渋谷区	3.46%
3	新宿区	3.25%
4	台東区	2.86%
5	豊島区	2.68%

> [東京の犯罪率ランキング](#)

東京の空き家率ランキング

1	豊島区	15.8%
2	大田区	14.8%
3	武蔵野市	14.1%
4	中野区	13.7%
5	千代田区	13.3%

> [東京の空き家率ランキング](#)

配信するすべての危機管理情報を地図に表示

レスキューWeb MAP

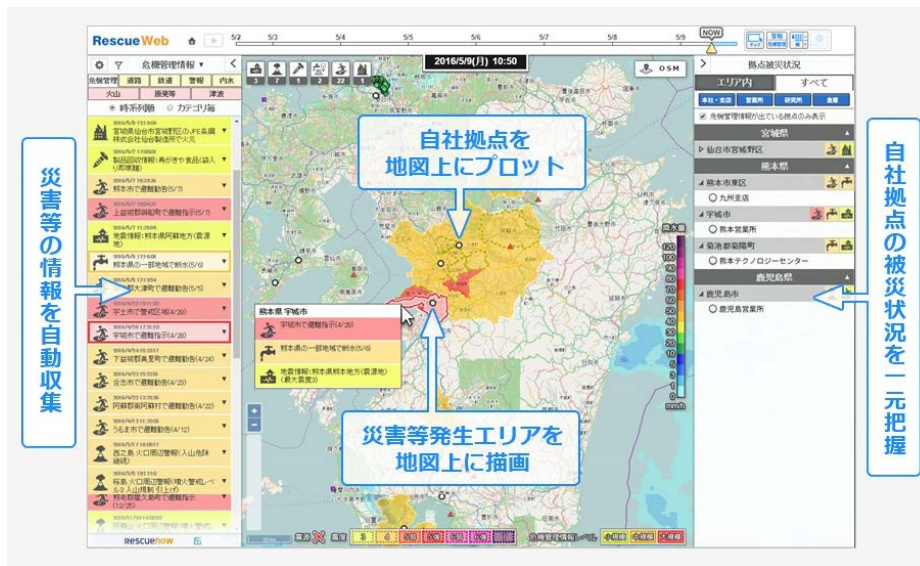
By 株式会社レスキューナウ

(MAP機能は株式会社ベストテクニカルサービスと共同開発)

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

災害時の状況をリアルタイムに地図上で俯瞰的・一元的に把握することができ、影響範囲にある拠点の有無をすぐに確認することができる法人向け危機管理地図サービスです。

(2016年 サービス開始)



レスキューWeb MAP誕生のキッカケ

- ・24時間365日リアルタイムに配信される多様な危機管理情報で迅速な覚知ができて、災害規模が大きくなるとその全体像を都度整理する作業に時間を要していた。
- ・災害の現状把握と共有、その後の対応検討において、多様な危機管理情報を一元的に視覚化することが求められてきた。
- ・災害の状況が自社拠点や取引先など具体的にどの程度影響を受けているか、危機管理情報を受信してから利用者側で作業をする必要があり、体制面や作業面で大きな負担が残っていた。



レスキューWeb MAPでこう変わった！

- 地震・気象情報だけでなく、道路や鉄道情報の交通系情報、避難やライフライン等の緊急情報、NHKニュースまでカバー。刻々と変化する危機管理情報収集の一元化を実現。
- 自社拠点や取引先拠点を登録しておくことで、被害や災害が発生しているエリア内の拠点を一括把握することが可能。
- 内水リスク情報による浸水リスクや標高データによる津波等の浸水リスク把握、火山や原子力施設からの距離判定機能で拠点のリスク分析も多様。



主要な利用可能情報

- ・交通情報
道路 | 通行止め、規制等
鉄道 | 運転見合わせ、遅延等
- ・気象自然情報
地震、津波、台風、竜巻、火山
土砂災害警戒、河川洪水等

- ・緊急情報
緊急、避難、ライフライン(電気、水道、ガス)、火災、災害救助法適用情報等
- ・生活安全情報
健康安全、光化学スモッグ、新型インフルエンザ、防犯情報等
- ・NHKニュース
- ・内水リスク情報

配信するすべての危機管理情報を地図に表示

レスキューWeb MAP

By 株式会社レスキューナウ

(MAP機能は株式会社ベストテクニカルサービスと共同開発)

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

危機管理体制の構築をサポート

24時間365日間危機を監視しているレスキューナウ危機管理情報センターにて収集した災害やライフライン等の危機管理情報をリアルタイムに配信。

被害/緊急情報

気象自然情報

交通情報

ライフライン情報
避難情報

使用データ

防災気象情報、ライフライン情報、避難情報
交通情報、生活安全情報、緊急情報



データ形式

HTML、XML等

提供形態

WEBサービス



受賞歴

2017年度グッドデザイン賞受賞

地域

日本全域版、世界全域版(オープンデータの利用
について今後展開予定)



危機担当者は、各拠点や全社で 必要な対応判断に専念

- ・地震・気象情報だけでなく、道路や鉄道情報の交通系情報、避難やライフライン等の緊急情報、NHKニュースまでカバーする多様な危機管理情報が地図上に一元化されて俯瞰できるワンストップサービス。
- ・自社拠点のカメラ画像や各種センサー情報もMAP上で統合することも可能。危機管理MAP基盤として、さまざまな情報を統合していく柔軟性と発展性をもったサービスです。



お出かけ先とともに親子の体験を変える

いこーよ

By アクトインディ株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

「家族のお出かけを楽しく」をコンセプトに、全国66,000カ所以上のお出かけスポットやイベント検索と、お出かけスポットの口コミ投稿・共有ができるサービスです。

(2008年 サービス開始)

現在地周辺からもしくは目的地周辺のお出かけ先スポットを表示



カテゴリ別の検索も可能



いこーよ 誕生の キッカケ

- 子ども連れでお出かけする時に、子どもが騒いで周りに迷惑をかけていないか等、気を使う家族が多いという課題を解決したい
- 子どもとどこにどんなお出かけをしたいのかわからないという悩みにも応えたい
- 家族のお出かけや会話が増えることで子どもの笑顔が増え、それにより明るい社会を作りたい



いこーよでこう 変わった！

- 家族でお出かけするスポットとイベント情報を数多く提供。
- マップ上で気になるお出かけスポットをタップするだけで、スポット情報や口コミ、クーポン等まとめて閲覧できる。
- 現在地からの経路をナビで表示、お出かけがぐっと楽に。
- 口コミ投稿は子育て層同士の情報交換の場にもなっている。
- 知らなかった遊び場がわかる、口コミが参考になる、クーポンがお役立ち、自分の住む地域のいいところを再発見したなど、ユーザーからも好評価。



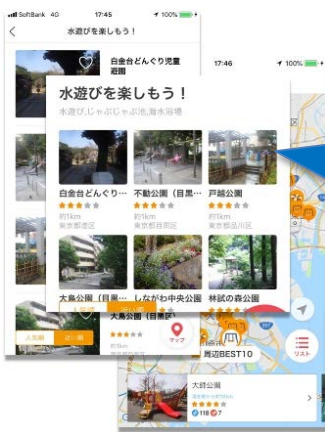
お出かけ先とともに親子の体験を変える

いこーよ

By アクトインディ株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

お出かけスポットが様々な切り口で見つかる！
掲載スポット数：約66,400件（2018年10月現在）



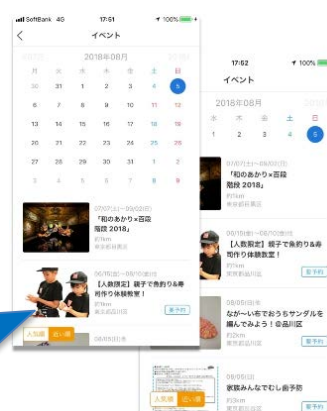
提案機能
季節に合わせた遊び場をリコメンド

イベント情報
カレンダーで「行きたい」が見つかる



多くの口コミ情報
体験者の口コミなど、よりリアルな情報が得られる

週間ランキング
お出かけ先の週間人気ランキングがわかる



使用データ

赤ちゃん・ふらっと一覧（東京都）
図書館/児童館/公園情報（神奈川県、千葉市）
親子イベント情報（千葉市）



データ形式

CSV、XLS

提供形態

アプリ（2016年7月）
WEBサービス（2008年12月）



受賞歴

第11回キッズデザイン賞 奨励賞受賞
2018年東京都オープンデータアプリコンテスト知事賞受賞
Amazon Alexaスキルアワード2018 子育て支援部門受賞 ほか

地域

日本全国



子どもの成長、夢の育みを応援

- 子育て層が必要とするオープンデータを自治体に提案、いこーよで公開
- お出かけ情報の他にも、親もワクワクする子育て情報、家庭生活に役立つピックス等も発信。
- 子育てがとても楽しく豊かな時間であることを広く発信することで、少子化対策や子どもを育てやすい社会作りの一助も目指す。
- 保育園や学校、家庭だけでなく、それ以外の場での体験や出会いが、子供の成育には重要であるという考えから、子どもたちに感動・成長体験を与えられるような様々なイベントを自社で提供。

地域イベントカレンダー

By 株式会社ジョルテ

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

世界で3,200万人以上に利用されているカレンダー&システム手帳アプリ「ジョルテ」が地方自治体等から提供されるオープンデータの活用を開始。自身のスケジュール等に加え、地域のイベント情報や学校給食献立、ごみ収集日等を閲覧可能にするアプリです。(2017年 生駒市にて配信サービス開始)

- 地方自治体のオープンデータを追加することが可能
(例: 生駒市カレンダー)

オープンデータの情報が自分のジョルテカレンダー上に表示される。



オープンデータ活用の キッカケ

- 自治体が保有する市民にとって有益な生活情報が、届けるツールやフィールドが少ないために利活用が進みにく、オープンデータが市民生活に十分活かされていないのではなか？
- アプリでスケジュール管理する方が増えているので、散在している生活情報を一元化すれば、利用者それぞれが自分に必要な情報を気軽にチェックできるのではないかな？
- 地域イベントの集客の可能性をもっと広げることにはできないかな？(オープンデータ活用によるビジネスチャンスの創出ができるかな？)



オープンデータ活用 でこう 変わった！

- 市民向けのイベント・セミナー情報やゴミ収集日、学校給食の献立など、市民の生活に密着した情報を自分のスマートフォンのカレンダー上に表示することができ、市民の利便性が向上した。
- 利用者それぞれの「スキマ時間」に興味があるイベントを探したり、重要予定や参加したいセミナーの申込締切日や書類の提出日をメモ代わりにカレンダーに登録できるようになった。



ジョルテをインストールした後、生駒市ホームページ等で公表されているQRコードを読み取る



- カレンダー下に表示される予定をタップすると、詳細画面が表示
- 「詳細はこちら」から予定の詳細情報に移ることができる
(例: 生駒市ホームページ)

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

地域イベントカレンダー

By 株式会社ジョルテ

スキマ時間に地域の情報をチェック

カレンダーアプリ「ジョルテ」の月カレンダー上に**生駒市のオープンデータを活用した**地域住民向けのイベント情報を表示。
さらにカレンダーに登録した自分や家族の「今日の予定」一覧と一緒に、オープンデータに登録されたイベントを表示します。



使用データ

イベント情報 給食献立 ゴミ収集日程表



データ形式

HTML、CSV

提供形態

スマートフォンアプリ



受賞歴

—

地域

生駒市(今後、全国的に展開を予定)



オープンデータ × 自分と家族の予定

- 自治体が公表しているオープンデータは、生活に密着した必要な情報が多いのに、自分が必要な情報を得る為に検索したり調べたりする時間がなかなか取れないもの。
- 肌身離さず持ち歩くスマートフォンの日常的に使うカレンダーアプリに、子供の学校の給食献立やゴミ出し日程表の情報があれば、移動中や病院の待ち時間などのスキマ時間に簡単にチェックができ、とても便利。
- スーパーで買い物中に給食と被らない夕食メニューを考えたり、カレンダーに登録している子供の予定をチェックしながら給食がないお弁当が必要な日を確認したり、予定がない日に市民向けのイベントに申込をしたり、月に1度の粗大ゴミの日をチェックしたりetc…。
- 「オープンデータ×自分と家族の予定」の両方をカレンダーアプリで見る事でこれまでより便利で快適な市民生活を提供していきます。

Coaido119

By Coaido株式会社

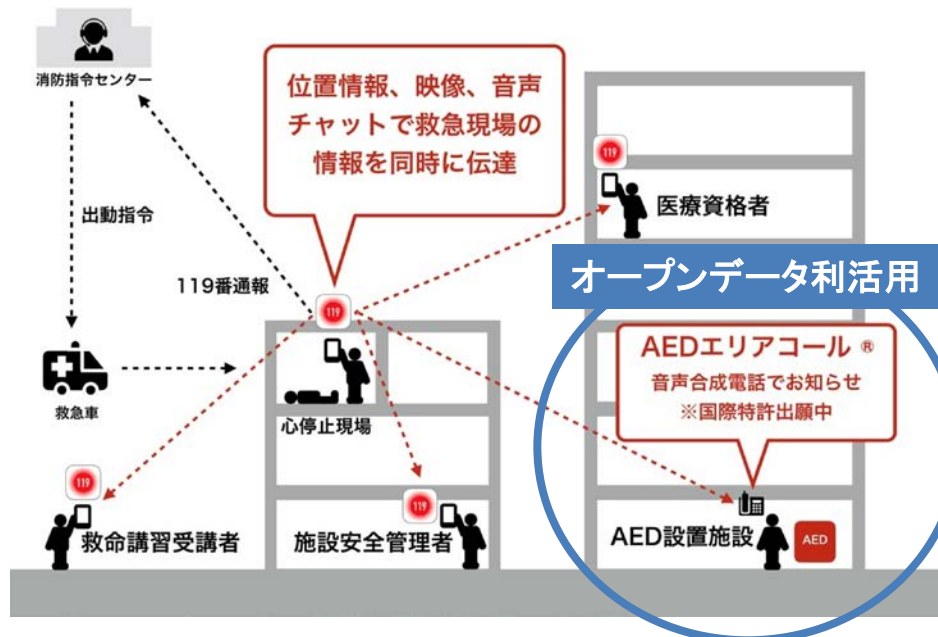
防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

倒れている人を発見した人が「Coaido119」を操作すると、119番通報と同時に、事前登録された周辺の救命知識保有者およびAED設置先にSOS送信を行う緊急通報共有アプリです。

(2017年サービス開始)

目撃者が「Coaido119」から発信すると、119番通報、周囲のアプリ受信登録者、AED設置先へのSOS発信が一斉に行われ、ボランティアによる一次救命処置を促すことができる。

119番通報しながら周囲の助けが得られるアプリ



Coaido119誕生の キッカケ

“救急現場の「助けて！」が周囲の人に届かない”

- 周囲にいる医療有資格者や救急有資格者への連絡手段がない。
- AEDがどこにあるか把握していない、把握していても往復移動で待つまで時間がかかり、AED使用率が5%しかない。
- 防災センターへの連絡の意識がない、電話番号がわからない、オフィススペースやトイレなど監視カメラがない場所では連絡がなければ救急事案発生に気づくことが困難。

上記により救命率が著しく低い状況である。

Coaido119でこう変わった！

- 周囲にいる医療有資格者や救急有資格者が救急ボランティアとして駆け付け、救急処置の迅速化と高度化が可能。
- AED設置場所施設の固定電話に自動連絡することでAED使用率の向上が可能(有償)。
- 固定電話で防災センターに自動電話すること仕組みで確実に警備員に救急事案発生を知らせ、迅速な初動対応が可能(有償)。

上記により救命率の向上が期待できる。

Coaido119

By Coaido株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

大切な人の命を守る新しい仕組み



Coaido119

地域共助のSOSとAEDマップで応急手当

ダウンロードは[こちら](#)から→

Coaido 119

緊急度を選択

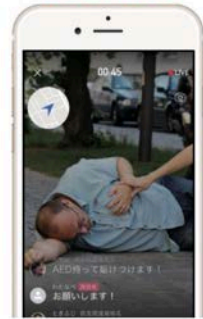
2

現在位置を周囲に発信

3

SOS受信者に状況
をすぐに共有

発信後に119

※SOS発信は赤
「心停止の疑いのある状態」のとき
行われます※SOS受信は
アプリに登録した
近くの医療有資格者
に行われます

Coaido119(コエイド イチイチキュー)は無料のiPhoneアプリです。周囲の救命資格者やAED設置施設へのSOS発信機能だけでなく、AED設置場所がわかるマップ機能や、救急車を呼ぶべきかわからない時にかける相談ダイヤルのワンタッチ通話、各自治体が運営している病院検索サイトへのリンクボタンもあります。

AED設置場所情報は、以下のサイトのいずれかが取りまとめたAEDオープンデータを掲載しています

・AEDオープンデータプラットフォーム

(<http://hatsunejournal.jp/w8/AEDOpenData/>)

・一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会

(<https://www.geospatial.jp/ckan/dataset/aed>)



使用データ

自治体AED設置情報



データ形式

CSV、REST/JSON

提供形態

スマートフォンアプリ



受賞歴

経済産業省「第3回 IoT Lab Selection」グランプリ受賞

地域

日本全国



AEDオープンデータには、AED設置施設の緯度経度情報と電話番号を入れてください！

- Coaido119アプリで「心停止」を選択してSOSを発信すると、発信地から半径300m以内のAED設置施設を自動で抽出し、一斉に電話をかける「AEDエリアコール」がかかります(国際特許出願中)。
- 電話で緊急事態の発生をAED設置施設に即時お伝えすることで、AED使用率を向上することができます。
- 現在、AEDエリアコール登録施設は公共施設を中心に登録しており、AED設置場所の緯度経度情報と電話番号がわかれば設定することができます。

人をつなげることでまちづくり・地域づくりを行う

ためまっぷ

By ためま株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

「ここで生きてよかった」と誰もがそう思える社会へ。自治体版でスマホ世代の地域参加が1.5倍に。町内会や公民館の地域活動チラシの簡単投稿、閲覧が地図連動できる特許取得全国サービス。

(2014年 サービス開始)



見たいときに チラシを見れる

近所のイベントチラシが
ひと目でわかるよ♪



行きたいときに すぐ分かる

イベントの開催場所が、
地図で簡単にわかるよ！

ためまっぷ 誕生の キッカケ

- 代表の子育て時に気軽に行ける場が見つけれない孤立の体験から、次の世代に同じ経験をさせたくない思いから。
- 様々なITサービスはあるが、7割の人は近所で行われる地域活動・イベントの存在すら知らない。
- 近所の人つながりで、子どもの成長、育児負担減、生きがい、健康寿命に関わる機会損失が減る今と未来をつくりたい。



ためまっぷ でこう 変わった！

- 導入から1年半を経過して、複数の母親から
「サービスのない場所に引っ越したくない」の声
- 70代前後の主催団体に、20～30代の育児世代参加が**1.5倍**
- 様々なアプリ、SNSを使うデジタル世代の満足度が**98%**
※神戸市長田区との開発実証(2018年)と本格導入にて
- 現在、東北から九州まで導入8団体、実証検討中20団体以上。育児、地域共生を中心に関係人口の要望にお応えする。



人をつなげることでまちづくり・地域づくりを行う

ためまっぷ

By ためま株式会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

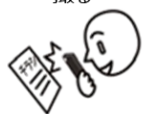
防犯
医療
教育等

住民に情報が届かない、を解決 住民の主体的な活動と、参加交流に特化

主催者：近所のイベントチラシを1分で投稿

Step1

撮る



Step2

イベント情報入力



Step3

公開



暴風警報・インフル流行時の中止連絡が自宅できる！
自治体が選任した主催団体が自らリアルタイムで発信・更新

参加者：今から行ける近所のイベントを5秒で検索



指定距離赤円内の
チラシを時系列表示



特許取得済み
(第6293100号)



使用データ

公共施設に集まる地域活動チラシ、データ
(神戸、広島、宮城、東京、大分、他)
AED データセット G空間情報センター(広島)



データ形式 チラシ(画像)、PDF、JSON(AED)

提供形態

WEBアプリ(スマホ・PC)
イベント詳細の近隣AED情報を表示



受賞歴

2017年 広島県知事賞・県民活動表彰
2018年 地域力創造アドバイザー認定
2019年 情報通信月間 中国総合通信局長表彰
2020年 広島県アクセラレータープログラム大賞 他

地域

全国対象 ご要望で提供エリアが拡大中



人間らしい生き方を再定義して
最大化する。5G化で得られない地
域の人のつながりを生み出す。

- シンプルだけど今までなかった。活動支援と地域の孤立を減らす。
- 使っている紙のチラシを載せるだけなので70、80代の方々も発信中。
- SNSのように記事を書き続ける労力や投稿作業が集中するのを解消し、発信の内容が特定の人に偏らない活動団体自身のフラットな発信手法。
- 日常からの地域の人々のつながりで、有事に手を引いて逃げる関係づくり。
- 自治体等の地域団体が提供して活動者と参加住民との応援の3者循環で地域エコシステムが生まれ、結果商店街への流入も高めています。

行政サービス、助成制度で住みたい街を選ぶ・住んでいる街を知る

生活ガイド.com

By 株式会社ウェイブダッシュ

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

全国の市の統計データおよび、独自アンケートにより収集したオリジナルデータを掲載。気になる街の助成制度やデータを調べたり、他の街と比較したり、ランキングを見られるサイトです。

(2005年 サービス開始)

2市のデータを比較してみることができます

項目ごとにランキングでみることも可能です



生活ガイド.com 誕生の キッカケ

- 住む場所によって、行政サービスや助成制度などに大きな違いがあるが、それらを事前に知り、住みたい街を選ぶことができたというコンセプトからサイトを開設
- 統計などのデータだけでなく住んでいる人の評価や口コミも加わることで、住むことを検討している街についてわかるサイトになりました

生活ガイド.com でこう 変わった！

- 特に家を買って引越す際に、子育て助成等、こどもが産まれることなども勘案して検討できるようになりました
- 自分の住んでいる街の制度についても、近隣の市などと比較でき、より理解しやすくなりました
- 家を買う際、どのような住宅助成制度がどの市にあるか、すぐに分かるようになりました

生活ガイド.com

By 株式会社ウェイブダッシュ

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等項目数は300以上！
街について様々な角度からわかる

建物火災出火件数	93 件	785位 (815市区中)
建物火災出火件数 人口10000人当たり	15.92 件	815位 (815市区中)
刑法犯認知件数	3,287 件	767位 (815市区中)
刑法犯認知件数 人口1000人当たり	56.28 件	815位 (815市区中)

安心・安全
データや順位から
治安の良し悪しが
わかる

生活環境
賑わいや施設・公
園の充実度がわ
かる

公民館数	0 館	711位 (815市区中)
郵便局数	47 局	80位 (815市区中)
百貨店・総合スーパー数	3 店	123位 (815市区中)
都市公園数	23 ヶ所	550位 (815市区中)
都市公園総面積	266,500 m ²	661位 (815市区中)
1人当たりの都市公園面積	4.30 m ²	676位 (815市区中)
図書館数	5 館	136位 (814市区中)

一般診療所総数	473 ヶ所	33位 (815市区中)
歯科診療所総数	331 ヶ所	34位 (815市区中)
医師数	1,371 人	39位 (815市区中)
医師数 人口10000人当たり	215.45 人	1位 (815市区中)

医療
医療の充実度が
わかる

使用データ

国勢調査、住民基本台帳、人口動態調査、学
校基本調査、経済センサス等

データ形式

CSV、XLSX

提供形態

Webサービス



受賞歴

--

地域

全国の市＋東京23区



ロケ地写真やご当地キャラな
ど楽しいコンテンツも！

数字や文字が多くなると、抵抗がある人もいますので、ロケ地の写真やご
当地キャラのイラストなども掲載し、多くの人に興味を持ってもらえるサイ
トになるよう工夫しています。
また「みんなのランキング」では地域に関わるお題を設定し、会員に投票
してもらっています。投票結果はランキングになり、多様な切り口で様々
な街にスポットを当てています。

データサイエンス講義の提供

By DataGateway株式会社

防災
減災

教育

産業
創出防犯
医療
教育等

教育現場の課題として、実社会の知見を活かした実践型のカリキュラムの確立や教師の採点業務の負荷軽減が求められている。弊社では生のオープンデータを教材として利用できるように加工し、カリキュラムを作成してプラットフォーム上の自動採点を可能にした。

長岡市の航空写真を利用した画像診断の機械学習教材を作成。
教材に取り組んだ後にコンペティションプラットフォーム上で
提出してもらうことにより自動採点が可能となる。

講座例) 画像解析実技講座

課題: 数値化された画像データから画像が
「居住地を含んでいるか」を判別する分類器を開発する
テーマ: 航空写真を利用した画像診断の機械学習



【オープンデータ】地理情報 (GIS) 航空写真, 長岡市, [クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示4.0国際](#)

大学という公的機関と民間企業の技術力+オープンデータの活用で社会的意義の大きい取り組みになった。

講義提供のキッカケ

- ・データサイエンスのテストはあるが自分の実力がわからない (生徒側)
- ・社会に出てすぐ通用するスキルを身につけたい (生徒側)
- ・自分の専門分野とデータサイエンスができるといった学際的な人物を輩出したい (教師側)
- ・テストはするけど成績をつけるのが煩雑・・・ (教師側)



講義提供 をしてもらって 変わった!

- ・リーダーズボードが自動で採点してくれるので、採点業務が大幅に減った
- ・座学だけでは無い体験型のカリキュラムを提供できるようになった
- ・生のオープンデータを用いることで生徒にリアリティのある講義を提供できた



データサイエンス講義の提供

By DataGateway株式会社

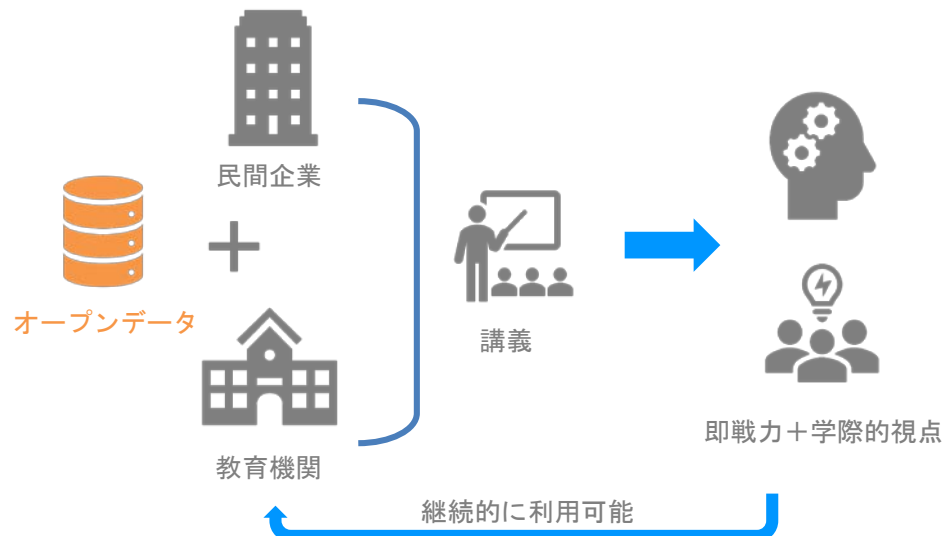
防災
減災

教育

産業
創出防犯
医療
教育等

地域のデータ活用で未来に繋げる

近年の技術革新により、これまでより複雑な多くのデータの集積が可能となり複雑なデータを解析するアルゴリズムの活用方法についての知見がより多く求められている。



大学という公的機関と民間企業の技術力+オープンデータの活用で社会的意義の大きい取り組みとなった。今回は画像診断の課題であったが他の課題を作成することも可能であり継続的な利用もできる。

使用データ

長岡市のオープンデータ（画像）



データ形式

pdf, jpg, jgw として公開されていたオープンデータをCSV(画像データ)に加工して使用。

提供形態

自社コンペティションプラットフォーム上



地域

新潟県長岡市



画像データを用いた機械学習を学ぶ意義

スマホをはじめとした画像を効率的かつ膨大に取り込むことが可能な技術の発展により、製造・医療・保険等多くの分野において画像解析・パターン認識の応用例は広がりを見せています。本講義を推進することにより、これらの分野において活躍できる人材の輩出に貢献します。

給食の献立の確認がLINEで楽チンに！

あんしん給食管理

By LINE Fukuoka、福岡市、ISIT

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

LINEで学校給食のアレルギー品目や献立情報の通知が受け取れるように。
これまで目視作業がメインだった学校給食の食物アレルギー管理作業をIT化することで、食物アレルギー事故0を目指す

使い方は、通っている小学校、地域、アレルギー、通知を受け取りたい時間を福岡市LINE公式アカウントに設定するだけ。



アレルギーが含まれる献立の日、
事前に通知が届く。



日付検索でいつでもどこでも給食の
献立が手軽に確認できる。

サービス 誕生の キッカケ

福岡市では小学生の3.1%(2019年5月1日時点*)に食物アレルギーがあり、学校給食での食物アレルギー事故対策は喫緊の課題となっています。給食でのアレルギー事故防止として、保護者や教職員は毎月配布される「詳細献立表」でアレルギーの管理を行っていますが、目視での作業ではチェック漏れのリスクが高く、家庭や学校現場での確認作業の負担が課題となっていました。



サービス でこう 変わった！

- ①アレルギー品目が含まれた献立の日は、LINEで事前に通知が受け取れる
- ②学校給食の献立情報が毎日LINEで受け取れる
- ③日付から、学校給食の献立メニューやアレルギーが確認できる

これにより毎月発生していた給食のアレルギー確認作業の負担とチェック漏れのリスクが解消されます。また、献立表が手元になくともLINEで確認できるので、夕食の準備の際に学校給食のメニューとの被りを防ぐ効果も。



給食の献立の確認がLINEで楽チンに！

あんしん給食管理

By LINE Fukuoka、福岡市、ISIT

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

行政のオープンデータの利活用を促進し、 市民の暮らしをより便利に

「あんしん給食管理」は、福岡市LINE公式アカウント上で学校給食の献立情報やアレルギーの通知が受け取れたり、検索できる機能です。
LINE Fukuoka・福岡市・ISITはオープンデータの利活用促進を目的に3者で実証実験の協定を締結しており、「あんしん給食管理」はその協定の第一弾目の取り組みとして開発されました。

「あんしん給食管理」開発における3社の役割は次の通りです。

【福岡市】小学校給食献立のオープンデータ公開

【ISIT】小学校給食献立にアクセスするためのAPI(アプリケーション・プログラミング・インタフェース)開発

【LINE Fukuoka】福岡市LINE公式アカウントに実装する「あんしん給食管理」アプリケーション開発



今回のサービス開発は、福岡市(オープンデータ)、ISIT(API)、LINE Fukuoka(アプリ)という多様な主体がそれぞれの長所を組み合わせ実現したオープンイノベーションの成功事例としても大いに意義があります。

使用データ

給食献立情報



データ形式

Excel / Web API

提供形態

LINE



受賞歴

-

地域

福岡市



先進的かつ有意義な オープンデータの活用例



政府は自治体に対してオープンデータとして公開を推奨するデータを「推奨データセット」として定めるとともに、民間企業によるオープンデータを活用したサービスの創出にも努めています。学校給食献立も推奨データセット化が議論されています。
「あんしん給食管理」は、オープンデータの学校給食の献立情報をAPI化した点で先進的かつ、市民の暮らしの利便性と学校給食の安全性を向上させた点で有意義なオープンデータの利活用の事例です。

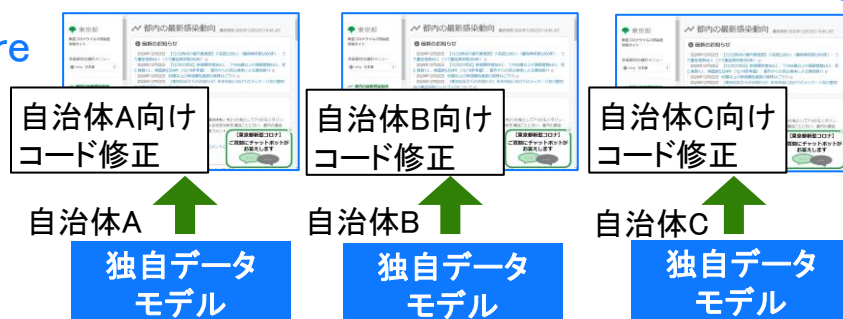
FIWARE版コロナウイルス対策サイト

By日本電気株式会社

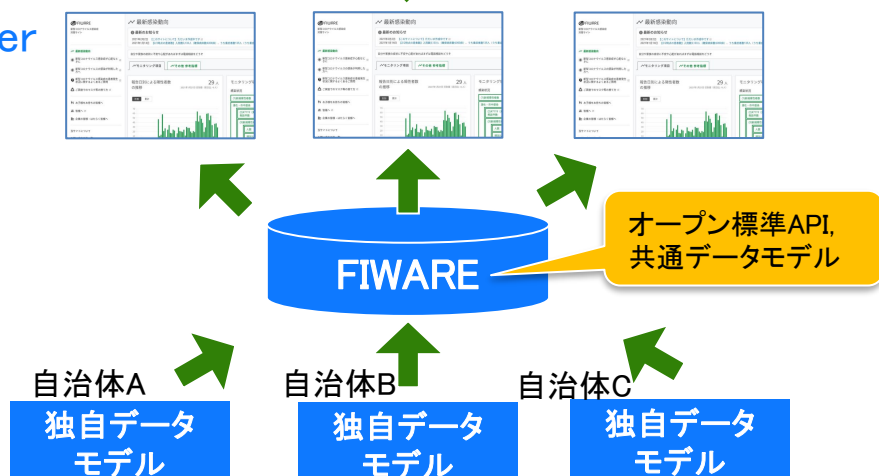
防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

東京都公式新型コロナウイルス対策サイトのソースコードを改造し、オープン標準API、共通データモデルに対応。
全国の自治体が公開するコロナウイルス対策オープンデータを取得・変換してWebサイトに表示できます。

Before



After



サービス 誕生の キッカケ

- 2020年3月に東京都公式の新型コロナ対策サイトがオープンソースとして公開され、全国の各都市で再利用されました
- 東京都と同じデータモデルでデータを公開する自治体であれば、ソースコードを修正することなく利用できました
- 一方、データモデルが異なったり、データの取得方式が異なっている場合、ソースコードの修正が必要でした



サービス でこう 変わった！

- FIWARE版コロナ対策サイトはオープン標準APIと共通データモデルを採用することで、ソースコードの修正が不要になりました
- 独自データモデルを共通データモデルに変換するツールを開発
- 独自データモデルの項目を共通データモデルの項目に対応づける定義を作成するだけで、自治体毎の新型コロナ対策サイトを簡単に立ち上げることができます



FIWARE版新型コロナウイルス対策サイト

By日本電気株式会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

オープンデータとアプリの再利用を加速

サードパーティー
アプリケーション

NGSI

FIWARE
Context Broker

NGSI

NGSI

変換ツール

CSV, JSON形式

- ・自治体オープンデータサイト
- ・政府CIOオープンデータAPIポータル

スマートアプリ化した、
新型コロナウイルス対策サイト

オープン標準API, 共通データモデルに変換

使用データ

全国の自治体が公開する新型コロナウイルス
感染症対策オープンデータ

データ形式

CSVおよびJSON形式に対応

提供形態

オープンソースソフト (MIT License)

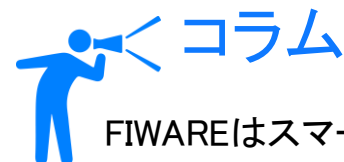


受賞歴

—

地域

全国



< コラム

FIWAREはスマートアプリケーションのためのオープンソースプラットフォームです。情報サイロを打破するためのオープン標準API(NGSI)、共通データモデルを採用しています。

ソースコードのダウンロード

<https://github.com/NEC-FIWARE/fiware-covid-19>

ガッコム～学校教育情報サイト～

By 株式会社ガッコム

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

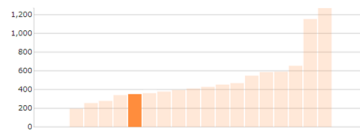
全国の保育園・幼稚園・小学校・中学校の情報を無料で提供する、日本最大級の学校教育情報データベースサイト。
各学校の学区、児童生徒数、使用教科書など、客観的事実とデータに基づくりアルな学校情報を提供。

全国の学校のデータが、グラフで、地図で、
簡単にわかる、比べられる



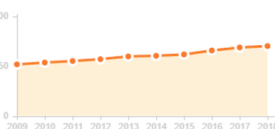
児童数 351人

港区内 14位/18校



351

学校全体
児童数



サービス 誕生の キッカケ

- 従来は、学校情報というと口コミサイトが中心で、時期が不明で比較不可能な主観的情報のみが氾濫していた。
- 通学区域などの客観情報は、地元の人しか知らず、転居先検討の際に苦労することが多かった。
- 創業者は、研究のために学校データを収集・分析していたが、学校に関する客観的情報は、保護者を含め、すべての人が共有すべき公共財と考え、サイトの設立を決断した。



サービス でこう 変わった！

- 地域の学校の客観的な情報が、同一の基準と統一的フォーマットで、全国どこからでもアクセス可能となった。
- データはグラフや地図で視覚化され、鮮度も明確になり、学校選びのために使いやすい情報となった。
- 学区情報が文字でも地図でも詳細に分かるため、学校区を踏まえた転居先の検討が容易になった。



データで学校を見える化する、学校教育情報データベースサイト

ガッコム～学校教育情報サイト～

By 株式会社ガッコム

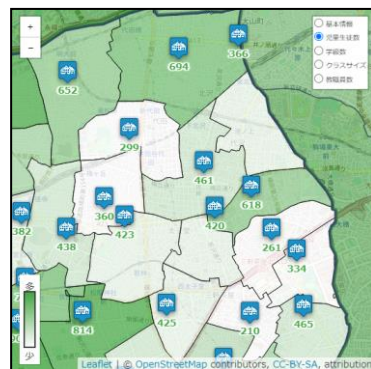
防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

客観的データで1人ひとりに合う学校選びを

年度推移・自治体内順位をグラフで



エリア比較を学区地図で



客観的データ投稿でより詳細化

校庭・園庭はありますか？

☒ あり（土） 最終回答日：2014-06-19

☐ なし

☐ あり（芝）

☐ あり（コンクリート）

☐ あり（その他）

使用データ 子育て施設一覧、小中学校通学区区域情報など



データ形式

CSV、Excel、HTML、PDF、Shapeなど

提供形態

Webアプリ



受賞歴

2019年度VLED勝手表彰 OKJP賞

地域

全国

＜みんなで学校情報を追加！
約300項目の利用者投稿！

ガッコムでは、数多くの学校別データ(学区、児童生徒数、教職員数、使用教科書など)と自治体別教育データ(学力調査、体力調査、耐震化、情報化、給食実施状況など)を掲載していますが、独自調査だけでは収集しきれない客観的データについては、利用者から投稿いただいています。対象は施設、校則、部活、イベントなど多岐に渡り、質問は全部で約300項目。保護者や在校生を中心に、平均約100項目の回答(※中学校1校当たり・令和3年3月現在)があり、ガッコムの独自データを形成するとともに、利用者の学校選びにもご活用いただいています。

オープンデータを利用した病院検索アプリ

By個人情報バンク合同会社

防災
減災

少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

全国16万件強の病院と日々更新される約8千件の新型コロナ対応病院の医療体制を、地図上で素早く検索できるアプリです。

新型コロナ検索モードと通常検索モードの表示例

新型コロナ検索モード



通常検索モード



病院検索アプリ誕生のキッカケ

- 急な病気等で早期に対応できる近くの病院を素早く探せるアプリが無い。
- 専門の病院に問い合わせたい場合、近くの専門の病院の連絡先が分からない。
- 新型コロナの病院毎の医療体制の情報が無いので、自分で問い合わせるまで分からない。



病院検索アプリでこう変わった！

- 新型コロナ感染症対応の病院や全国の病院をエリア検索し、新型コロナの医療体制や専門の診療科目で絞り込みが簡単に出来て、連絡先の電話番号も表示されるので、早期の対応役立ちます。
- PCでの利用だけでなく、スマートフォンにはPWAでホーム画面に追加できるので、アプリのように使用できます。



オープンデータを利用した病院検索アプリ

By個人情報バンク合同会社

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

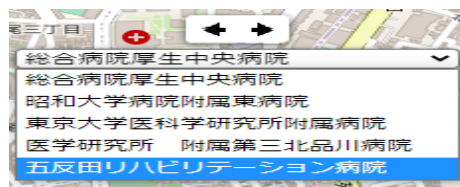
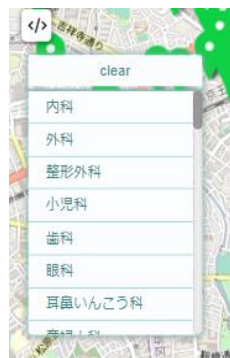
複数のエリア検索と絞り込みが可能

- ・モードの選択：新型コロナ検索モード／通常検索モードが選べます。
- ・エリア検索：周辺10km四方の検索／郵便番号から検索／自治体コードの3種類の検索が可能です。
- ・絞り込み：新型コロナ検索モード時は病院の受診体制、通常検索モード時は診療科目で絞り込みが可能です。
- ・データ保存：病院データを保存し、後から参照できます。
- ・スマートフォンのホーム画面にインストールできます（PWA対応）



PWAのインストール方法

- ・Android: ホーム画面に追加
- ・iOS: Safariの共有→ ホーム画面に追加



使用データ

病院名・住所・電話番号・診療科目・
提供している医療体制等のデータを使用

データ形式

JSON形式

提供形態

Webアプリ + PWA（スマホ）



受賞歴

—

地域

全国



- アプリ本体は下記のURLで直ぐにご利用できます。
<https://www.pib.co.jp/company/hosmap/index.html>
- アプリの使い方は下記のURLを参照して下さい。
<https://www.pib.co.jp/company/hosmap.html>
- 上記URLをスマホのブラウザで開いて最下部のPWAインストールを実行すると、ホーム画面に登録できます。
※PWA：プログレシブウェブアプリ

G-CHAM : GISで地域診断

By大阪医科薬科大学公衆衛生看護学分野 堀池Labo

防災
減災

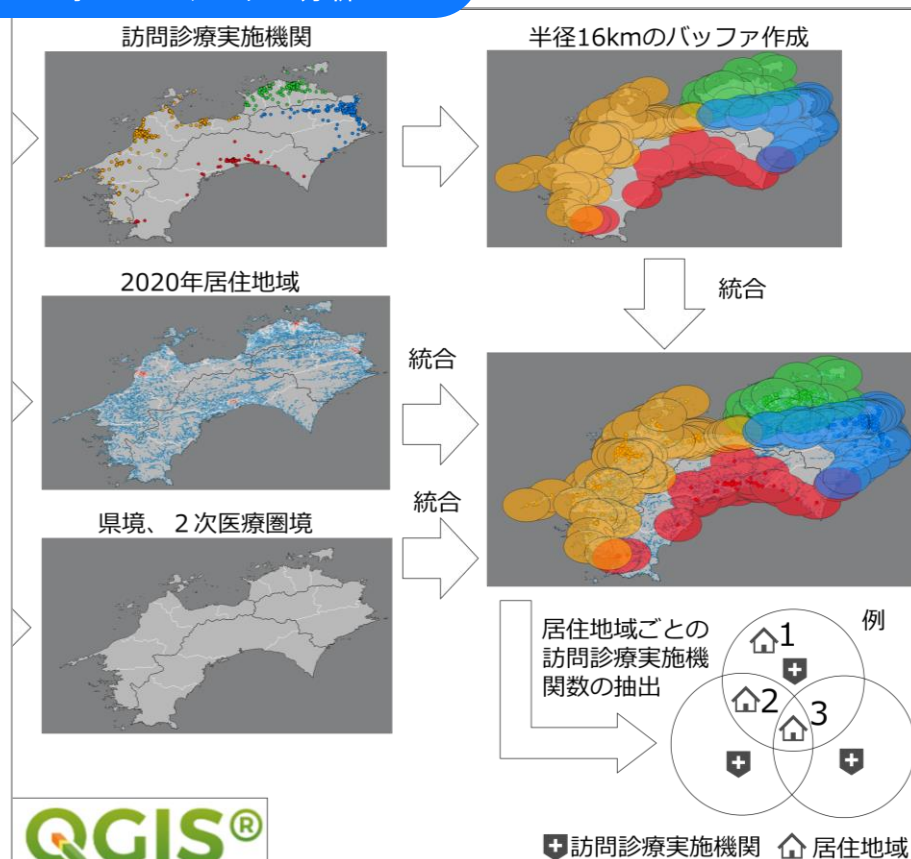
少子
高齢

産業
創出

防犯
医療
教育等

EBPM(根拠に基づく政策立案)を推進し誰もが健康になることの目指す手法。QGISで地域の健康状態や健康課題を空間解析。国勢調査小地域データ、物理環境や将来人口推計メッシュ、PLATEUなどを使用。

たとえば：四国の訪問診療体制を
オープンデータで分析



G-CHAM（じーちゃむ）誕生のキッカケ

地域の健康状態は地図で表現できる

- 地域診断は地域の健康状態や課題を明らかにする手法
- 膨大なデータや統計を丁目単位から都道府県単位まで幅広く扱うが、手作業や紙地図では限界・・・



G-CHAM でこう 変わった！

様々なデータを空間解析し地理的関連性を見出す

- 人口や位置情報といった異なるデータ形式をGISソフトを用いてPCで操作するため、交通機関等の物理的環境、人工衛星観測データ等を含む、これまで同時に空間解析できなかったデータ間の地理的関連性を明らかにすることができる。
- データ間の地理的関連性から新たな指標を作成し経年評価に利用することができる。



G-CHAM : GISで地域診断

By大阪医科薬科大学公衆衛生看護学分野 堀池Labo

防災
減災

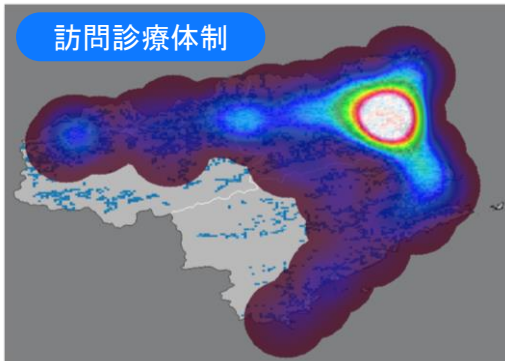
少子
高齢

産業
創出

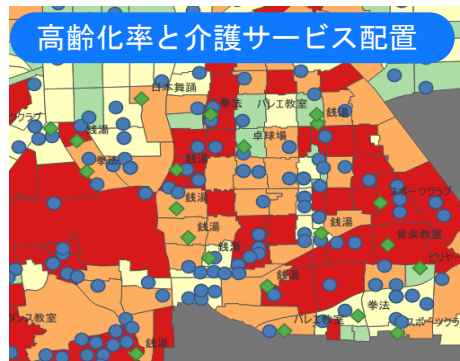
防犯
医療
教育等

地域の健康は、見えると楽しい

訪問診療体制



高齢化率と介護サービス配置



- G-CHAMは「地理情報システムを用いた地域診断メソッド」の略称
(**G**IS-based **C**ommunity **H**ealth **A**ssessment **M**ethods)
- 地域診断の理論はcommunity as partner modelをベース
- 対象データは12種類と網羅性が高い。①歴史②人口統計③民族性④価値観と信念⑤物理的環境⑥教育⑦安全と交通⑧政治と行政⑨保健医療と社会福祉⑩情報⑪経済⑫レクリエーション
- 地域の人口特性把握、サービス配置、災害避難経路をはじめ、データの組み合わせに応じて多様な活用が可能
- 地域やニーズに合わせてデータを組み合わせ可視化するとともに、データの関連性を空間解析することで、これまでにない新たな政策立案が可能

使用データ

国土数値情報、eStat、数値標高モデル、PLATEU、人工衛星観測データ



データ形式

shp、GeoTIFF、fgdb、csv

提供形態

Webサイトにメソッドを掲載



受賞歴

奨励賞（日本公衆衛生学会,2022）

地域

全国



日本全国、地域や対象を 問わず活用可能です！

- 健康の社会決定要因(SDH)に示されるように住む場所により人々の健康は影響を受けます。自治体全域に均一的な政策だけでなく、より詳細な地域に応じた政策を展開する必要があります。
- 政策の効果を評価する際にも人に関する指標だけでなく、物理的な環境要因の指標を併せて分析することで政策の効果なのか、もしくは環境変化によるものかを評価することも重要です。
- 詳細はwebサイトをご覧ください → <https://g-cham.carrd.co>

現在位置（GPS情報）からオープンデータを検索できるサービスです

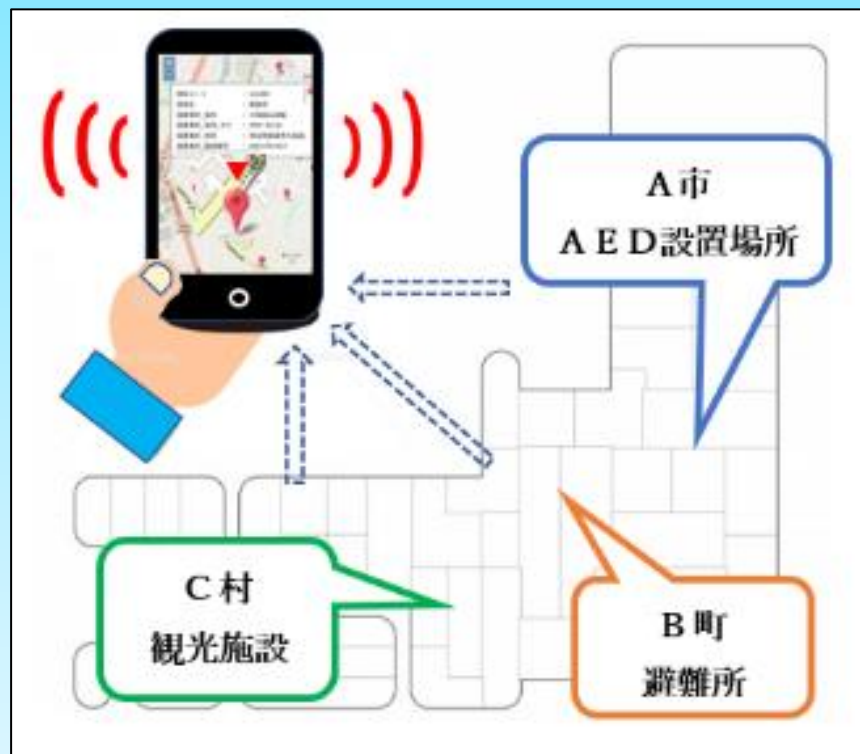
自治体オープンデータマップ

By 株式会社ネオ・ジーアイエス

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

検索地図、もしくはGPSによる現在位置に存在する自治体のオープンデータを検索し地図上に表示するサービスです。現在地の近くのAEDを探すとか、観光情報を探すとか、各自治体のオープンデータサイトに行かなくても地図上で即時検索、表示が可能です。

全国自治体オープンデータを場所から検索



サービス 誕生の キッカケ

- 複数自治体のオープンデータを各自治体のHPそれぞれで確認するのが手間
- オープンデータサイトに掲載されている場所情報がCSVのみでは分かりづらい

「全国どこでも地図で検索して、即地図表示」が便利！



サービス でこう 変わった！

- 自治体のホームページに行かなくても、オープンデータを検索可能に！ 日本全国、ワンストップで！
- 検索したオープンデータ情報が明細と共に地図上にピンで表示される

「緊急時、近くのAEDは？ 旅先で、近くの観光情報は？」
自治体のオープンデータを実生活で有効利用！



現在位置（GPS情報）からオープンデータを検索できるサービスです

自治体オープンデータマップ

By 株式会社ネオ・ジーアイエス

防災
減災少子
高齢産業
創出防犯
医療
教育等

オープンデータの地図表示

例えば、旅先での緊急のAED検索



GPS 現在位置表示 オープンデータ取込 AED 設置場所表示

使用データ

自治体が公開しているすべての
オープンデータ

データ形式

CSV,PDF,GISデータ（shape,GeoJSON,KML）・・・

提供形態

Webサービス



受賞歴

地域

全国



オープンデータと地図

- 自治体が公開しているオープンデータは、地図に載せる
と有効なものが多いです。
- デジタル庁で定めている「推奨データセット」も、基本
編は、AED設置箇所一覧、介護サービス事業所一覧等、
ほぼ地図で表示すべきデータばかりです。

本サービスは、自治体の公開型GISとして御利用頂けます。